

2021年3月期 第3四半期（2020年12月期） 連結決算発表総合表（国際会計基準）

2021年2月3日  
双日株式会社

決算の主要特徴点

◆ 当連結会計年度の第3四半期は、欧米を中心とした新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴い、経済活動への制限措置がとられ、世界経済の回復ペースが鈍化した。今後ワクチン及び治療薬の実用化による景気回復が期待されるものの、米国や欧州等で感染拡大が続いていることに加え、変異種ウイルスの出現等により、経済の不透明感が続いている。

当第3四半期の当社グループの業績は、メタノール価格が現在は回復基調にあるものの第1四半期で低迷したことや、合成樹脂取引の減少による化学での減収に加え、海外自動車事業での販売台数減少による自動車の減収や、木材取引の減少によるリテール・生活産業の減収等により、収益は前年同期比減収となった。

物件費等の販管費の減少や、商業施設の売却、太陽光発電事業会社の追加取得やガス火力発電事業会社の一部売却等によるその他の収益・費用の増益があったものの、売上総利益及び持分法による投資損益の減益等により、当期純利益（当社株主帰属）は前年同期比減益となった。

（括弧内は前年同期比増減）  
収益 11,597 億円（-1,589 億円 / -12.1%）  
・メタノール価格の下落や合成樹脂取引の減少による化学での減収  
・海外自動車事業での販売台数減少による自動車での減収  
・木材取引の減少によるリテール・生活産業での減収

売上総利益 1,325 億円（-269 億円 / -16.9%）  
・石炭の価格下落や前期末における権益売却による金属・資源での減益  
・海外自動車事業での販売台数減少による自動車での減益  
・メタノール価格の下落や合成樹脂取引の減少による化学での減益

当期純利益（当社株主帰属） 167 億円（-208 億円 / -55.4%）  
・売上総利益の減益  
・持分法による投資損益の減少

◆ 2021年3月期 通期業績見直し  
通期の業績見直しを下記の通り修正  
'20/8/4見直し '21/2/3見直し  
売上総利益 2,030 億円 ⇒ 2,000 億円  
税引前利益 440 億円 ⇒ 430 億円  
当期純利益（当社株主帰属） 300 億円 ⇒ 300 億円

（期初前提条件）  
為替レート（年平均 ¥/US\$） : 108

◆ 2021年3月期 配当  
中間配当 : 1株当たり 5 円 00 銭  
期末配当（予定） : 1株当たり 5 円 00 銭

(※1) 基礎的収益力=売上総利益 + 販管費(貸倒引当金繰入・貸倒償却を除く) + 金利収支 + 受取配当金 + 持分法による投資損益

(※2) 基礎的営業キャッシュ・フロー=会計上の営業CFから運転資金増減を控除したもの

(※3) 基礎的キャッシュ・フロー=基礎的営業キャッシュ・フロー + 調整後投資CF - 支払配当金 - 自己株式取得 (調整後投資CF=会計上の投資CFに長期性の営業資産等の増減を調整したもの)

(注) 将来情報に関するご注意  
本資料に掲載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、新型コロナウイルス感染症の収束時期や、内外主要市場の経済環境、為替相場の変動など様々な要因により、大きく変動する可能性があります。重要な変更事象が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

要約連結純損益計算書

	当第3四半期					前年同期		左記○部分の主な内容	（単位：億円）	
	実績 a	上半期	第3四半期	実績 b	増減 a-b	21/3期 c	進捗率 a/c		通期見直し(修正)	
									21/3期 c	進捗率 a/c
<b>収益</b>	11,597	7,446	4,151	13,186	-1,589					
<b>売上総利益</b>	1,325	845	480	1,594	-269	2,000	66%			
<b>販売費及び一般管理費</b>										
人件費	-703	-470	-233	-732	29					
物件費	-364	-235	-129	-441	77					
減価償却費及び償却費	-129	-86	-43	-123	-6					
貸倒引当金繰入・貸倒償却(販管費計)	1	1	0	-3	4					
	(-1,195)	(-790)	(-405)	(-1,299)	(104)			(-1,640)		
<b>その他の収益・費用</b>										
固定資産除売却損益	29	21	8	27	2				→ 商業施設の売却	
固定資産減損損失	0	0	0	-5	5					
関係会社整理益	39	22	17	9	30				→ 太陽光発電事業会社、ガス火力発電事業会社	
関係会社整理損	-3	-1	-2	-2	-1					
その他の収益・費用(その他の収益・費用計)	-5	-5	0	-16	11					
	(60)	(37)	(23)	(13)	(47)			(-10)		
<b>金融収益・費用</b>										
受取利息	42	30	12	51	-9					
支払利息(金利収支)	-91	-62	-29	-112	21					
受取配当金(金融収益・費用計)	23	15	8	36	-13					
	(-49)	(-32)	(-17)	(-61)	(12)					
その他の金融収益・費用(金融収益・費用計)	-2	-1	-1	0	-2					
	(-28)	(-18)	(-10)	(-25)	(-3)			(-50)		
<b>持分法による投資損益</b>	79	46	33	185	-106			130	鉄鋼事業会社の減益	
<b>税引前利益</b>	241	120	121	468	-227			430	56%	
<b>法人所得税費用</b>	-54	-15	-39	-60	6			-110		
<b>当期純利益</b>	187	105	82	408	-221			320	58%	
<b>当期純利益の帰属；</b>										
当社株主	167	91	76	375	-208			300	56%	
非支配持分	20	14	6	33	-13			20		
<b>基礎的収益力(※1)</b>	182	83	99	458	-276			440		

要約包括利益計算書

	当第3四半期			前年同期	
	実績 a	上半期	第3四半期	実績 b	増減 a-b
<b>当期純利益</b>	187	105	82	408	-221
<b>その他の包括利益</b>	39	-38	77	-198	237
<b>当期包括利益合計</b>	226	67	159	210	16
<b>当期包括利益の帰属；</b>					
当社株主	207	57	150	175	32
非支配持分	19	10	9	35	-16

キャッシュ・フローの状況

	当第3四半期			前年同期		左記○部分の主な内容
	実績 a	上半期	第3四半期	実績 b	増減 a-b	
<b>営業活動によるCF</b>	815			545	270	運転資金の減少、営業収入及び配当による収入
<b>投資活動によるCF</b>	-202			-352	150	固定資産及び投資の取得による支出、商業施設等の売却による収入
<b>(フリーCF合計)</b>	(613)			(193)	(420)	
<b>財務活動によるCF</b>	-696			-306	-390	主に借入金の返済による支出
<b>基礎的営業CF(※2)</b>	392			589	-197	
<b>基礎的CF(※3)</b>	52			-15	67	

要約連結財政状態計算書

	20/12末			20/3末		左記○部分の主な内容
	残高 d	残高 e	増減 d-e	20/3末	増減 d-e	
<b>流動資産</b>	11,671	12,175	-504			
現金及び現金同等物	2,657	2,727	-70			
定期預金	181	74	107			
営業債権及びその他の債権	6,320	6,381	-61			
棚卸資産	1,763	2,134	-371			自動車、石炭の減少
その他	750	859	-109			
<b>非流動資産</b>	10,363	10,128	235			
有形固定資産	1,766	1,580	186			太陽光発電事業会社
リース資産(使用権資産)	696	741	-45			
のれん	669	665	4			
無形資産	594	434	160			太陽光発電事業会社
投資不動産	117	186	-69			
持分法投資及びその他の投資	5,551	5,547	4			
その他	970	975	-5			
<b>資産合計</b>	22,034	22,303	-269			
<b>流動負債</b>	7,156	7,544	-388			
営業債務及びその他の債務	4,827	4,817	10			
リース負債	152	153	-1			
社債及び借入金	1,408	1,868	-460			社債償還、借入返済による減少
その他	769	706	63			
<b>非流動負債</b>	8,702	8,540	162			
リース負債	587	637	-50			
社債及び借入金	7,195	7,065	130			社債発行、新規借入による増加
退職給付に係る負債	225	221	4			
その他	695	617	78			
<b>負債合計</b>	15,858	16,084	-226			
資本金	1,603	1,603	-			
資本剰余金	1,468	1,468	0			
自己株式	-159	-109	-50			自己株式の取得
その他の資本の構成要素	522	498	24			
利益剰余金	2,353	2,331	22			当期純利益(+167)、配当支払(-164)
(当社株主に帰属する持分)	(5,787)	(5,791)	(-4)			
非支配持分	389	428	-39			
<b>資本合計</b>	6,176	6,219	-43			
<b>負債及び資本合計</b>	22,034	22,303	-269			
<b>GROSS有利子負債(※4)</b>	8,603	8,933	-330			(※4)GROSS有利子負債、NET有利子負債の計算には、「リース負債(流動・非流動)」を含めておりません。
<b>NET有利子負債(※4)</b>	5,765	6,132	-367			(※5)NET負債倍率の分母および自己資本比率の分子には、自己資本として「当社株主に帰属する持分」を使用しております。
<b>NET負債倍率(※5)</b>	1.00倍	1.06倍	-0.06倍			
<b>自己資本比率(※5)</b>	26.3%	26.0%	+0.3%			
<b>流動比率</b>	163.1%	161.4%	+1.7%			
<b>長期調達比率</b>	83.6%	79.1%	+4.5%			

2021年3月期 第3四半期（2020年12月期） 連結決算発表総合表（国際会計基準） 補足資料

2021年2月3日  
 双日株式会社

(単位：億円)

(単位：億円)

経営成績

	20/12期 実績	19/12期 実績	増減	21/3期 修正見通し (2/3公表)	進捗率 (対見通し)
収益	11,597	13,186	▲ 1,589	-	-
売上総利益	1,325	1,594	▲ 269	2,000	66%
販管費	▲ 1,195	▲ 1,299	+ 104	▲ 1,640	
その他の収益・費用	60	13	+ 47	▲ 10	
金融収益・費用	▲ 28	▲ 25	▲ 3	▲ 50	
持分法による投資損益	79	185	▲ 106	130	
税引前利益	241	468	▲ 227	430	56%
当期純利益 (内訳)	187	408	▲ 221	320	58%
当社株主帰属 非支配持分	167	375	▲ 208	300	56%
基礎的収益力(※1)	182	458	▲ 276	440	
包括利益(当社株主帰属)	207	175	+ 32	-	

(※1) 基礎的収益力=売上総利益 + 販管費(貸倒引当金繰入・貸倒償却を除く) + 金利収支 + 受取配当金 + 持分法による投資損益

セグメントの状況【売上総利益】

	20/12期	19/12期	増減	21/3期 修正見通し (2/3公表)
自動車	244	308	▲ 64	350
航空産業・ 交通PJ	82	108	▲ 26	180
機械・医療 インフラ	97	101	▲ 4	140
エネルギー・ 社会インフラ	110	144	▲ 34	200
金属・資源	69	160	▲ 91	100
化学	268	320	▲ 52	390
食料・アグリ ビジネス	147	113	+34	180
リテール・ 生活産業	242	268	▲ 26	350
産業基盤・ 都市開発	44	41	+3	60
その他	22	31	▲ 9	50

セグメントの状況【当期純利益（当社株主帰属）】

	20/12期	19/12期	増減	前年同期比増減要因	21/3期 修正見通し (2/3公表)	足元の状況	(ご参考) 21/3期 修正見通し (10/30公表)
自動車	▲ 4	13	▲ 17	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う自動車販売の減少により減益	10	需要は回復基調にあり、概ね見通し通り	10
航空産業・ 交通PJ	▲ 1	11	▲ 12	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う航空機関連事業での取引減少等により減益	50	第4四半期における航空機関連事業の収益貢献を見込む	50
機械・医療 インフラ	34	26	+8	医療インフラ関連等による増益	50	産業機械等の堅調な推移を踏まえ、見通しを上方修正	45
エネルギー・ 社会インフラ	22	38	▲ 16	発電事業の資産入替があったものの、前年同期の発電事業や石油権益売却の反動に加え、原油市況下落により減益	45	第3四半期までの進捗に加え、関係会社からの収益積み上げにより、見通しを上方修正	35
金属・資源	▲ 24	120	▲ 144	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う鉄鋼需要の減少及び海外石炭事業の販売価格下落等により減益	10	石炭事業の第3四半期の進捗を踏まえ、見通しを下方修正	30
化学	37	61	▲ 24	上期における新型コロナウイルス感染症の影響に伴うメタノール価格下落の影響等により減益	55	中国地域をはじめとした合成樹脂事業等の堅調な推移を踏まえ、見通しを上方修正	50
食料・アグリ ビジネス	43	14	+29	海外肥料事業での販売数量増加や生産コストの減少に伴う増益	45	概ね見通し通り	45
リテール・ 生活産業	42	47	▲ 5	商業施設の売却があったものの、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う国内消費落ち込みの影響により減益	40	国内消費低迷の懸念を織り込んで、見通しを据え置き	40
産業基盤・ 都市開発	▲ 6	2	▲ 8	海外工業団地の引渡し減少により減益	5	概ね見通し通り	5
その他	24	43	▲ 19		▲ 10		▲ 10

連結 合計	1,325	1,594	▲ 269	2,000	167	375	▲ 208	300	300
----------	-------	-------	-------	-------	-----	-----	-------	-----	-----

(単位：億円)

財政状態

	20/12末	20/3末	増減	21/3末 見通し (10/30公表)
総資産	22,034	22,303	▲ 269	22,500
自己資本(※2)	5,787	5,791	▲ 4	6,000
自己資本比率	26.3%	26.0%	+ 0.3%	26.7%
ネット有利子負債(※3)	5,765	6,132	▲ 367	6,500
ネットDER(倍)	1.00	1.06	▲ 0.06	1.1
リスクアセット	3,600	3,800	▲ 200	-
リスクアセット/自己資本(倍)	0.6	0.7	▲ 0.1	-

(※2) 自己資本は、資本の「当社株主に帰属する持分」とし、ネットDERの分母及び自己資本比率の分子に使用しております。  
 (※3) ネット有利子負債の計算には「リース負債(流動・非流動)」を含めておりません。

キャッシュ・フロー



(補足) 20/12期末において、資金調達の機動性及び流動性確保の補完機能を高めるため、円貨1,000億円(未使用)及び2020年9月に2億米ドルを追加した18億米ドル(2.4億米ドル使用)の長期コミットメントライン契約を有しております。

商品市況・為替

	2019年度市況実績 (4~12月平均)	2020年度市況実績 (4~12月平均)	2020年度市況前提 (8月4日公表) ⇒4Q修正見通し (2月3日公表)	直近市況実績 (1月28日時点)
原油(Brent)	US\$64.3/bbl	US\$41.3/bbl	US\$35.0/bbl(下期) ⇒US\$51.0/bbl(4Q)	US\$55.5/bbl
石炭(一般炭) (*1)	US\$71.7/t	US\$60.1/t	US\$58.0/t(通期) ⇒US\$89.0/t(4Q)	US\$90.1/t
石炭(原料炭) (*1)	US\$167.4/t	US\$113.3/t	US\$125.0/t(通期) ⇒US\$126.5/t(4Q)	US\$161.5/t
為替(*2)	¥108.9/US\$	¥105.5/US\$	¥108.0/US\$ (期初前提)	¥104.3/US\$

(\*1) 石炭の市況実績については、一般的な市場価格であり、当社の販売価格とは異なる  
 (\*2) 為替の収益感応度(米ドルのみ)は、¥1/US\$ 変動すると、売上総利益で年間5億円程度、当期純利益(当社株主帰属)で年間2億円程度、自己資本で20億円程度の影響

新型コロナウイルス感染症による影響(振り返り)

・ 期初前提では、20年6月までヒトやモノの移動が強く制限されると仮定し、期初見通しに▲230億円の影響額を織り込んで、通期見通しを400億円とした。

・ 1Q時点では、鉄鋼需要の減少及び石炭等の資源価格の低迷による影響として追加で▲100億円、国内外ロックダウンによる一部商業施設・店舗閉鎖に伴う消費の減退等の影響として追加で▲30億円を想定するも、コスト削減、収益改善や資産入替により、+30億円が見込まれたことから、通期見通しを300億円に修正した。

・ 2Q時点では、長引く国内消費の低迷等による影響として追加で▲40億円を想定するも、肥料事業の収益改善等により、通期見通しは変更なしとした。

・ 3Q時点では、コロナ感染の再拡大に伴う一部商業施設・店舗の客足減少による影響を見込むものの、産業機械取引での改善等がみられた。

# 2021年3月期第3四半期決算（参考資料）

## 将来情報に関するご注意

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、新型コロナウイルス感染症の収束時期や、内外主要市場の経済環境、為替相場の変動など様々な要因により、大きく変動する可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

2021年2月3日  
双日株式会社

## 目次

**I. 2021年3月期第3四半期決算 実績及び通期見通し**

**II. 配当**

**【補足資料1】セグメント情報**

**【補足資料2】決算実績サマリー**

# I. 2021年3月期第3四半期決算 実績及び通期見通し

## 2021年3月期 第3四半期決算 概況説明

- 20/12期実績は、セグメント毎に進捗度合いの濃淡はあるものの、通期見通しに対し進捗率56%
- 期末配当予定は5円、年間配当予定は10円、連結配当性向 40.0%

(億円)	19/12期 実績	20/12期 実績	前年同期比 増減	21/3期 修正見通し (2020/10/30公表)	進捗率
当期純利益 (当社株主帰属)	375	167	▲ 208	300	56%
ROA	—	—	—	1.3%	—
ROE	—	—	—	5.1%	—
ネットDER	0.98倍	1.00倍	+0.02倍	1.1倍	—

# 新型コロナウイルス感染症による影響

主要事業	3Qの状況	足元の状況
■ 自動車関連	地域による差はあるも緩やかな需要回復 米国ディーラー事業ではオンライン販売を継続	緩やかな需要回復に伴う 事業環境の改善を見込む
■ 航空産業関連	長引く各国渡航制限に伴う需要減少	引き続き航空関連の需要減少による影響を注視
■ 素材関連 (鉄鋼関連)	石炭価格は依然として低調なるも 国内鉄鋼需要は緩やかに回復	鉄鋼需要や石炭市況の回復が見られるも、 引き続き影響を注視
■ 素材関連 (化学品)	中国地域をはじめとした合成樹脂事業の復調	引き続き中国地域・合成樹脂事業の 堅調な推移を見込む
■ リテール関連 (消費財等)	国内外における外出規制に伴う影響が 継続するも緩やかな需要回復	長引く消費低迷に緩やかな回復が見られるも 引き続き消費動向による影響を注視

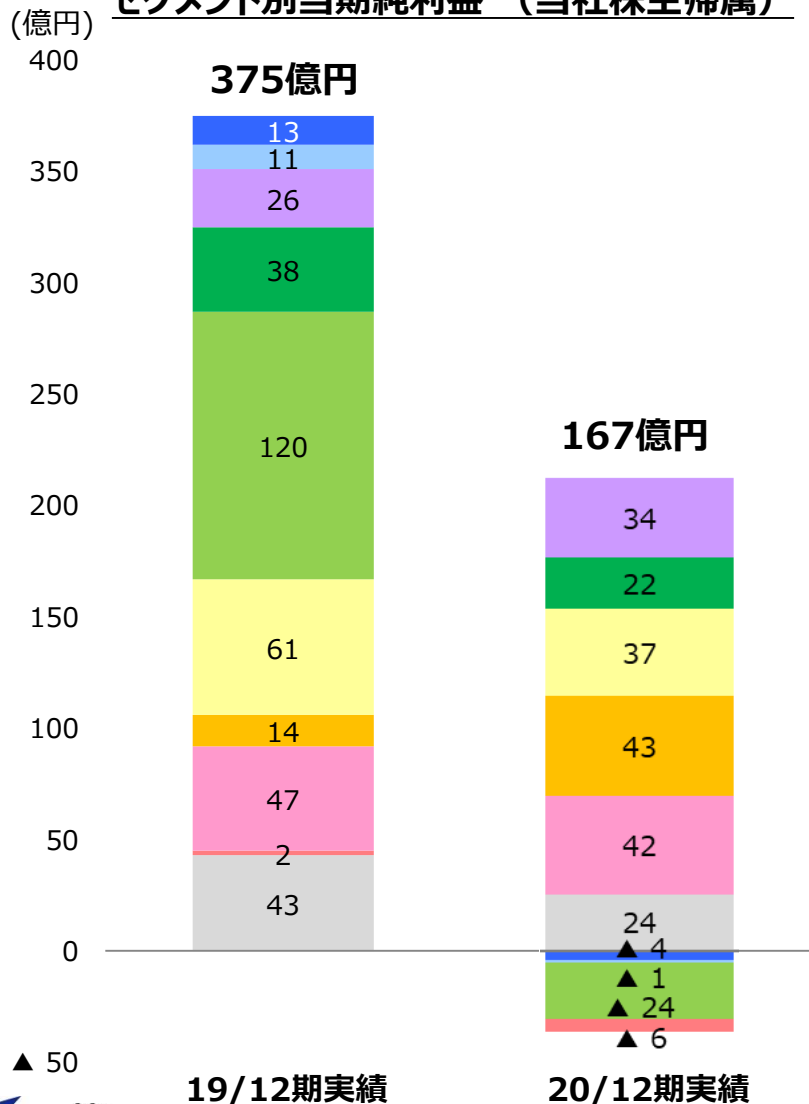
# 2021年3月期第3四半期実績及び通期見通し PLサマリー

(億円)	19/12期 実績	20/12期 実績	前年同期比 増減	21/3期 修正見通し (2020/8/4公表)	21/3期 修正見通し (2021/2/3公表)	進捗率
収益	13,186	11,597	▲ 1,589	—	—	—
売上総利益	1,594	1,325	▲ 269	2,030	2,000	66%
販売費及び 一般管理費	▲ 1,299	▲ 1,195	+ 104	▲ 1,650	▲ 1,640	—
持分法による 投資損益	185	79	▲ 106	130	130	61%
税引前利益	468	241	▲ 227	440	430	56%
当期純利益 (当社株主帰属)	375	167	▲ 208	300	300	56%
基礎的収益力	458	182	▲ 276	460	440	41%



# 2021年3月期第3四半期実績（セグメント別当期純利益）

## セグメント別当期純利益（当社株主帰属）



## 前年同期比増減要因

■ 自動車	▲ 4 億円	（前年同期比 ▲ 17 億円）
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う自動車販売の減少により減益		
■ 航空産業・交通プロジェクト	▲ 1 億円	（前年同期比 ▲ 12 億円）
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う航空機関連事業での取引減少等により減益		
■ 機械・医療インフラ	34 億円	（前年同期比 +8 億円）
医療インフラ関連等による増益		
■ エネルギー・社会インフラ	22 億円	（前年同期比 ▲ 16 億円）
発電事業の資産入替があったものの、前年同期の発電事業や石油権益売却の反動に加え、原油市況下落により減益		
■ 金属・資源	▲ 24 億円	（前年同期比 ▲ 144 億円）
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う鉄鋼需要の減少及び海外石炭事業の販売価格下落等により減益		
■ 化学	37 億円	（前年同期比 ▲ 24 億円）
上期における新型コロナウイルス感染症の影響に伴うメタノール価格下落の影響等により減益		
■ 食料・アグリビジネス	43 億円	（前年同期比 +29 億円）
海外肥料事業での販売数量増加や生産コストの減少に伴う増益		
■ リテール・生活産業	42 億円	（前年同期比 ▲ 5 億円）
商業施設の売却があったものの、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う国内消費落ち込みの影響により減益		
■ 産業基盤・都市開発	▲ 6 億円	（前年同期比 ▲ 8 億円）
海外工業団地の引渡し減少により減益		
■ その他	24 億円	（前年同期比 ▲ 19 億円）

# 2021年3月期通期見通し (セグメント別当期純利益)

(億円)	20/12期 実績	21/3期 修正見通し (2020/10/30公表)	21/3期 修正見通し (2021/2/3公表)
自動車	▲ 4	10	10
航空産業・ 交通プロジェクト	▲ 1	50	50
機械・医療インフラ	34	45	50 ↑
エネルギー・社会インフラ	22	35	45 ↑
金属・資源	▲ 24	30	10 ↓
化学	37	50	55 ↑
食料・アグリビジネス	43	45	45
リテール・生活産業	42	40	40
産業基盤・都市開発	▲ 6	5	5
その他	24	▲ 10	▲ 10
合計	167	300	300

## 足元の状況

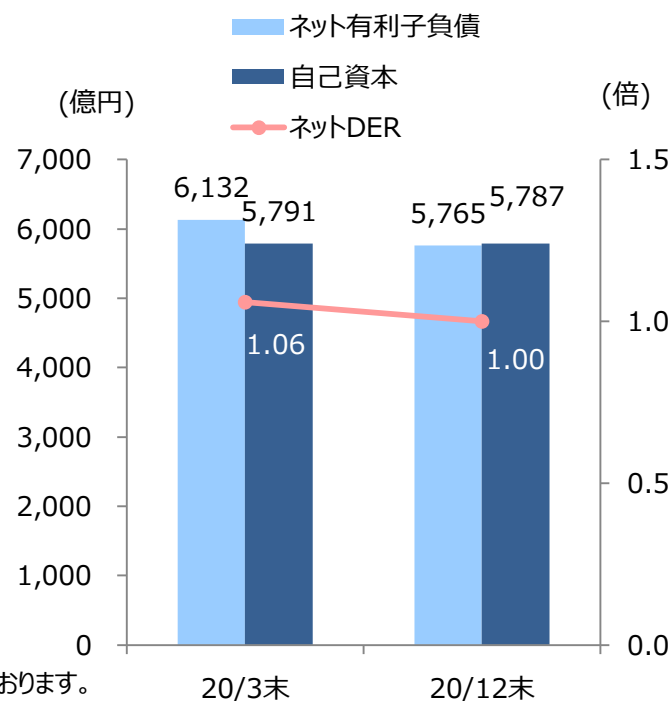
- **自動車** ▲ 4 億円  
需要は回復基調にあり、概ね見通し通り
- **航空産業・交通プロジェクト** ▲ 1 億円  
第4 四半期における航空関連事業の収益貢献を見込む
- **機械・医療インフラ** 34 億円  
産業機械等の堅調な推移を踏まえ、見通しを上方修正
- **エネルギー・社会インフラ** 22 億円  
第3 四半期までの進捗に加え、関係会社からの収益積み上げにより、見通しを上方修正
- **金属・資源** ▲ 24 億円  
石炭事業の第3 四半期の進捗を踏まえ、見通しを下方修正
- **化学** 37 億円  
中国地域をはじめとした合成樹脂事業等の堅調な推移を踏まえ、見通しを上方修正
- **食料・アグリビジネス** 43 億円  
概ね見通し通り
- **リテール・生活産業** 42 億円  
国内消費低迷の懸念を織り込んで、見通しを据え置き
- **産業基盤・都市開発** ▲ 6 億円  
概ね見通し通り

# 2021年3月期第3四半期実績及び通期見通し BSサマリー

(億円)	20/3末	20/12末	増減額	21/3期 期初見通し	21/3期 修正見通し (20/10/30公表)
総資産	22,303	22,034	▲ 269	23,000	22,500
自己資本(※)	5,791	5,787	▲ 4	6,000	6,000
自己資本比率	26.0%	26.3%	+ 0.3%	26.1%	26.7%
ネット 有利子負債	6,132	5,765	▲ 367	6,800	6,500
ネットDER	1.06倍	1.00倍	▲ 0.06倍	1.1倍	1.1倍
リスクアセット (自己資本対比)	3,800 (0.7倍)	3,600 (0.6倍)	▲ 200 (▲0.1倍)	-	-
流動比率	161.4%	163.1%	+ 1.7%	-	-
長期調達比率	79.1%	83.6%	+ 4.5%	-	-

**自己資本増減(20/3末比)**  
(主な内訳)

- 当期純利益 167億円
- 配当支払 ▲164億円



(※) 自己資本は、資本の「当社株主に帰属する持分」とし、ネットDERの分母及び自己資本比率の分子に使用しております。

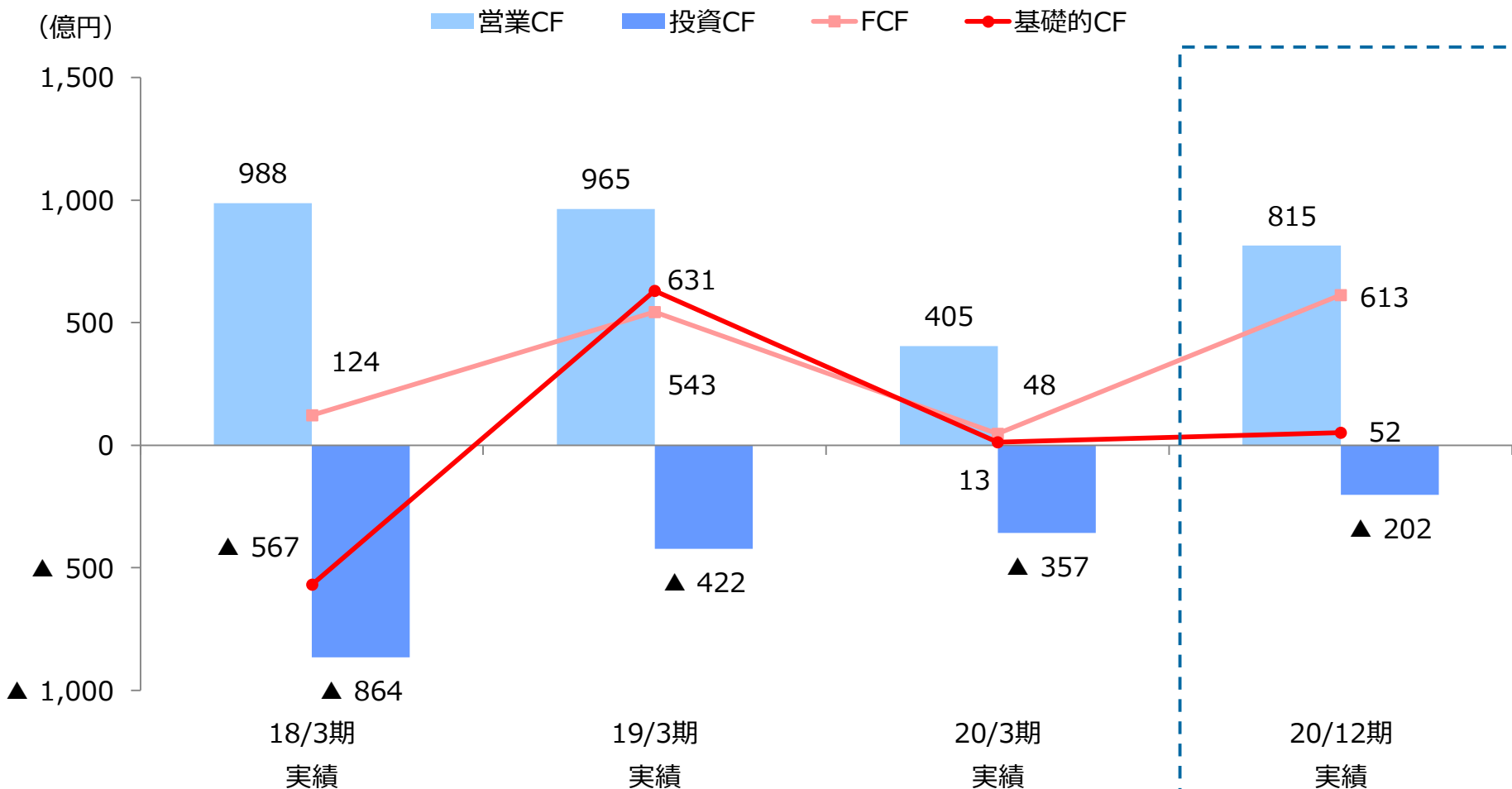
# キャッシュ・フローマネジメント

3年間累計でフリー・キャッシュ・フロー（FCF）・基礎的CFともに黒字の見通し  
十分な手元資金に加え、円貨・外貨の長期コミットメントライン等の資金調達枠を確保

	19/3期・20/3期 実績	20/12期 実績	中期経営計画2020 3カ年累計見通し (19/3期～21/3期)
基礎的営業CF (※1)	1,590 億円	390 億円	約2,000 億円
資産入替 (回収)	1,270 億円	350 億円	約2,000 億円
新規投融资 他	▲1,720 億円	▲470 億円	約▲2,700 億円
株主還元 他 (※2)	▲500 億円	▲215 億円	約▲700億円
基礎的CF (※3)	640 億円	55 億円	黒字
FCF	590 億円	610 億円	黒字

- (※1) 基礎的営業CF = 会計上の営業CFから運転資金増減を控除したもの  
 (※2) 自己株式取得を含む  
 (※3) 基礎的CF = 基礎的営業CF + 調整後投資CF - 支払配当金 - 自己株式取得  
 (調整後投資CF = 会計上の投資CFに長期性の営業資産等の増減を調整したもの)

# 2021年3月期第3四半期実績 フリー・キャッシュ・フロー



※基礎的キャッシュ・フロー=基礎的営業キャッシュ・フロー+調整後投資CF-支払配当金-自己株式取得  
 (調整後投資CF=会計上の投資CFに長期性の営業資産等の増減を調整したもの)

# 2021年3月期第3四半期実績 投融資・資産入替

20/12期実績	主な事業
<p>投融資内訳</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 国内外太陽光発電事業</li> <li>■ 米国IPP事業</li> <li>■ イノベーション関連投資事業</li> <li>■ CAPEX</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>
<p>投融資額合計</p>	<p>470億円</p>
<p>資産入替（回収）内訳</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 米国IPP事業</li> <li>■ 海外石炭権益</li> <li>■ 国内商業施設</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>
<p>資産入替（回収）額合計</p>	<p>350億円</p>

## 2021年3月期第3四半期実績 主な一過性損益

	19/12期 実績		20/12期 実績	
非資源	▲4億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内水産事業減損</li> <li>・国内不動産売却益</li> <li>・海外発電事業売却益</li> </ul> 等	41億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内商業施設売却益</li> <li>・国内不動産売却益</li> </ul> 等
資源	12億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石油ガス権益撤退益</li> </ul> 等	8億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石油権益売却</li> </ul> 等
合計 (税後)	8億円		49 億円	

## 資源・非資源収益 内訳

(億円)	19/12期 実績	20/12期 実績	前年同期比 増減	18/3期 実績	19/3期 実績	20/3期 実績
	①当期純利益	375	167	▲208	568	704
(②一過性損益合計)	8	49	+41	▲70	19	15
①-② 当期純利益 (一過性損益除く)	367	118	▲249	638	685	593
資源	69	▲31	▲100	138	253	104
非資源	298	149	▲149	500	432	489



# 商品、為替、金利の市況実績

	2019年度 市況実績 (4~12月平均)	2020年度 市況実績 (4~12月平均)	2020年度市況前提 (8月4日公表) ⇒4Q修正見通し (2月3日公表)	直近市況実績 (21/1/28時点)
原油(Brent)	US\$64.3/bbl	US\$41.3/bbl	US\$35.0/bbl(下期) ⇒US\$51.0/bbl(4Q)	US\$55.5/bbl
一般炭(※1)	US\$71.7/t	US\$60.1/t	US\$58.0/t(通期) ⇒US\$89.0/t(4Q)	US\$90.1/t
原料炭(※1)	US\$167.4/t	US\$113.3/t	US\$125.0/t(通期) ⇒US\$126.5/t(4Q)	US\$161.5/t
為替(※2)	¥108.9/US\$	¥105.5/US\$	¥108.0/US\$ (期初前提)	¥104.3/US\$
金利(TIBOR)	0.07%	0.10%	0.07% (期初前提)	0.08%

※1 石炭の市況実績については、一般的な市場価格であり、当社の販売価格とは異なる

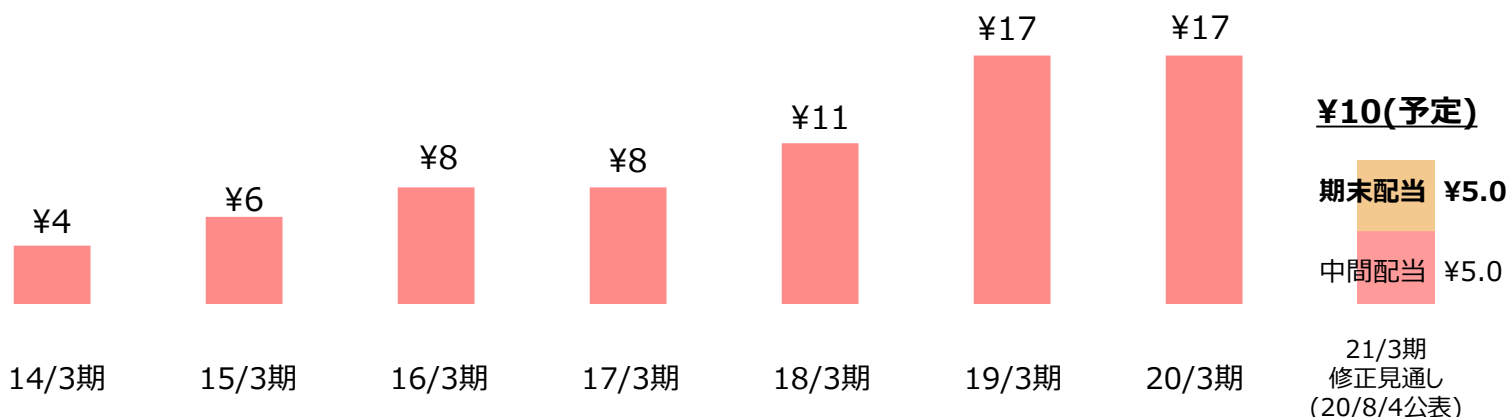
※2 為替の収益感応度(米ドルのみ)は、¥1/US\$変動すると、売上総利益で年間5億円程度、当期純利益(当社株主帰属)で年間2億円程度、自己資本で20億円程度の影響

## II. 配当

# 配当政策

## ■ 配当に関する基本方針

安定的かつ継続的に配当を行うとともに、内部留保の拡充と有効活用によって企業競争力と株主価値を向上させることを経営の重要課題のひとつと位置付けております。中計2020では連結配当性向30%程度を基本としております。



当期純利益	273億円	331億円	365億円	408億円	568億円	704億円	608億円	300億円
配当性向	18%	23%	27%	25%	24%	30.2%	34.8%	40.0%

中期経営計画2014  
配当性向20%程度

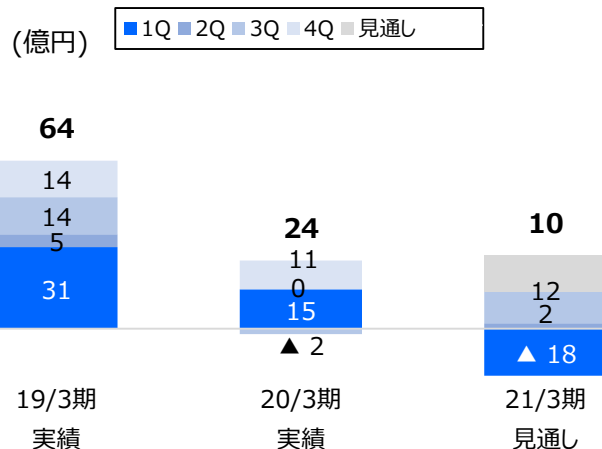
中期経営計画2017  
配当性向25%程度

中期経営計画2020  
配当性向30%程度

## 【補足資料1】セグメント情報

# 自動車

## 当期純利益（当社株主帰属）



### 【足元の状況】

需要は回復基調にあり、概ね見通し通り

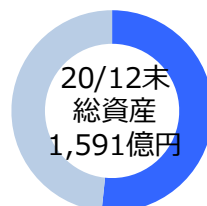
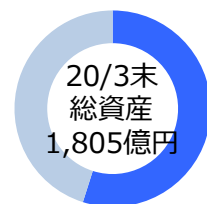
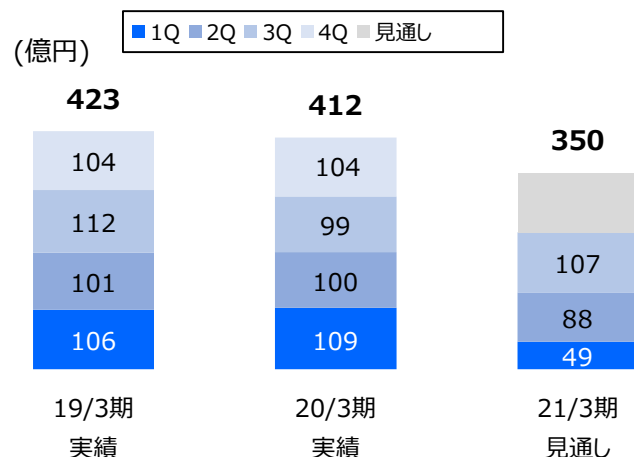


(億円)	19/12期実績	20/12期実績	前年同期比増減	21/3期見通し
売上総利益	308	244	▲ 64	350
販管費	▲ 252	▲ 214	+38	-
持分法投資損益	0	▲ 8	▲ 8	-
当期純利益(当社株主帰属)	13	▲ 4	▲ 17	10

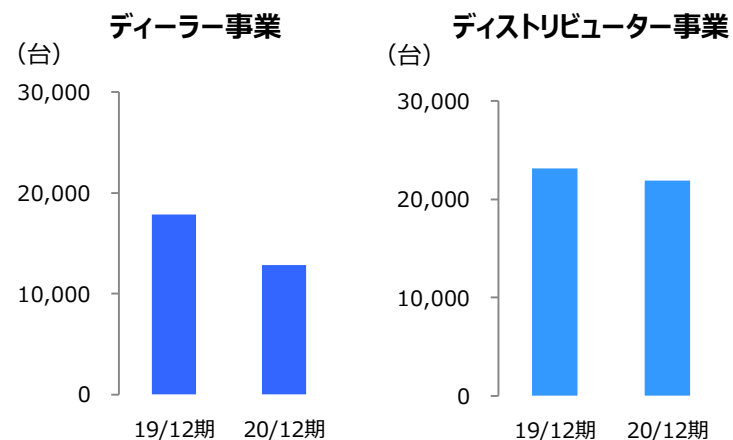
## 売上総利益推移

## 資産構成

## 自動車販売台数推移

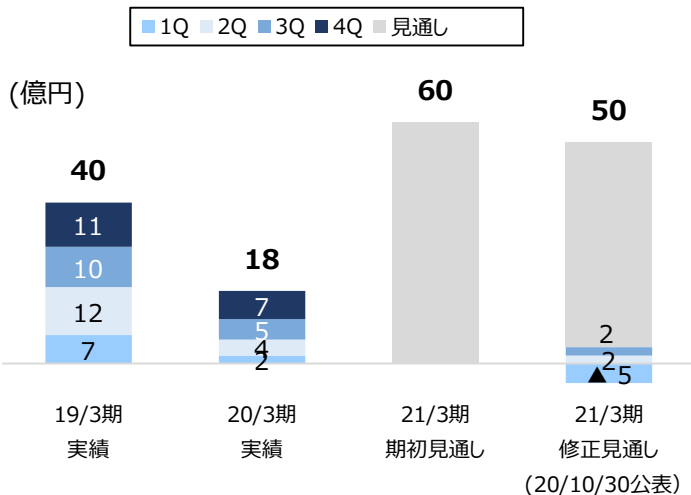


■ 流動資産  
■ 非流動資産



# 航空産業・交通プロジェクト

## 当期純利益（当社株主帰属）



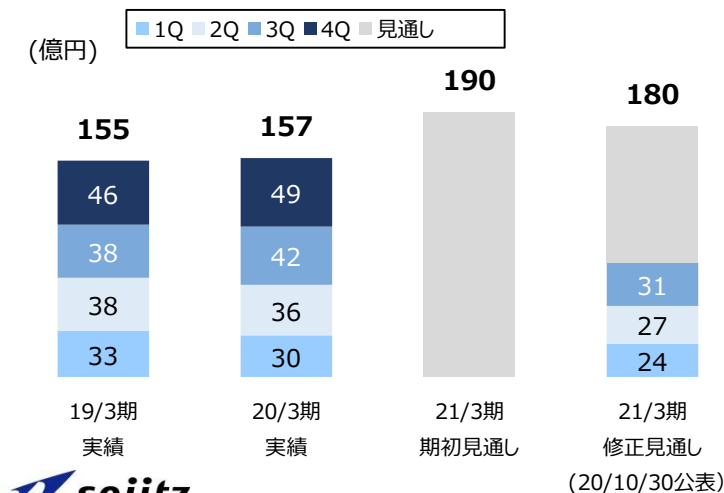
### 【足元の状況】

第4四半期における航空関連事業の収益貢献を見込む

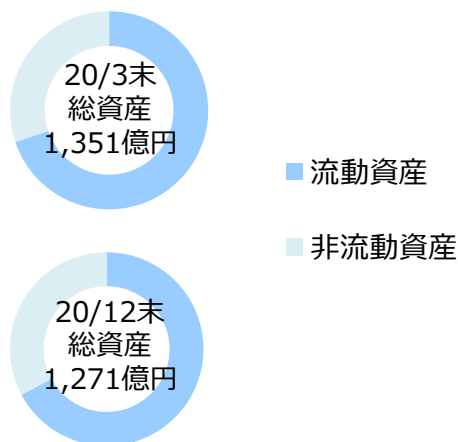


(億円)	19/12期 実績	20/12期 実績	前年同期比 増減	21/3期 期初見通し	21/3期 修正見通し (20/10/30公表)
売上総利益	108	82	▲ 26	190	180
販管費	▲ 78	▲ 76	+2	-	-
持分法投資損益	8	▲ 2	▲ 10	-	-
当期純利益(当社株主帰属)	11	▲ 1	▲ 12	60	50

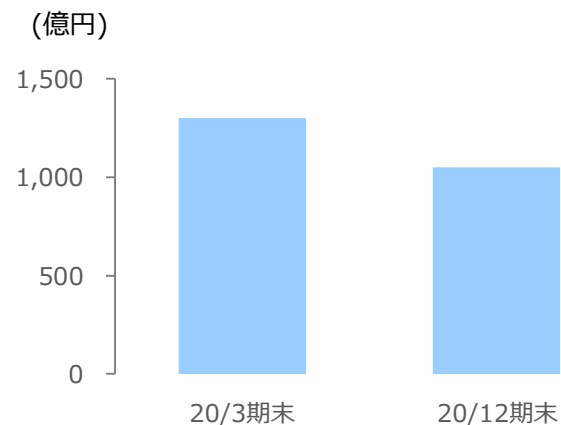
## 売上総利益推移



## 資産構成

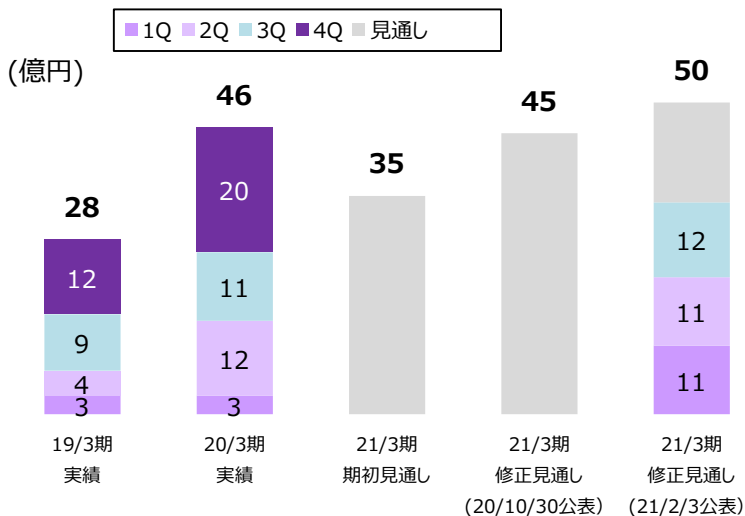


## インド貨物鉄道受注残



# 機械・医療インフラ

## 当期純利益（当社株主帰属）



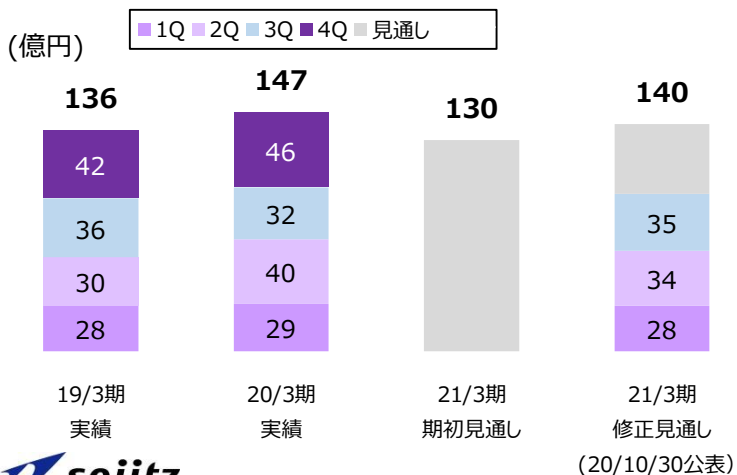
### 【足元の状況】

産業機械等の堅調な推移を踏まえ、見通しを上方修正

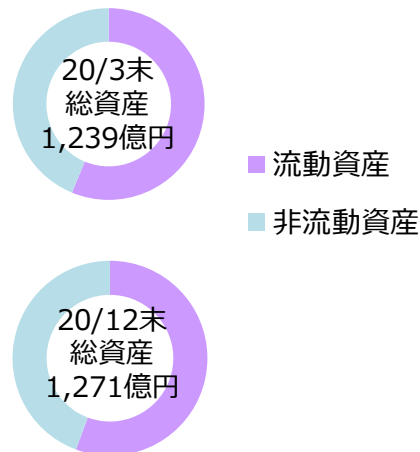


(億円)	19/12期実績	20/12期実績	前年同期比増減	21/3期期初見通し	21/3期修正見通し(20/10/30公表)	21/3期修正見通し(21/2/3公表)
売上総利益	101	97	▲ 4	130	140	140
販管費	▲ 91	▲ 83	+8	-	-	-
持分法投資損益	12	17	+5	-	-	-
当期純利益(当社株主帰属)	26	34	+8	35	45	50

## 売上総利益推移



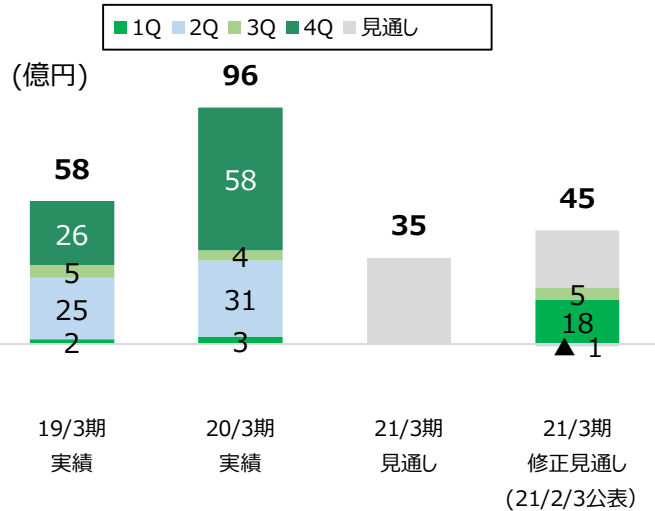
## 資産構成



- ▶ 病院内部の様子  
バジャクシヒール チャムアンドサクラ シティー病院  
トルコ最大規模の病床数2,682を誇る  
(2020年5月に開院)

# エネルギー・社会インフラ

## 当期純利益（当社株主帰属）



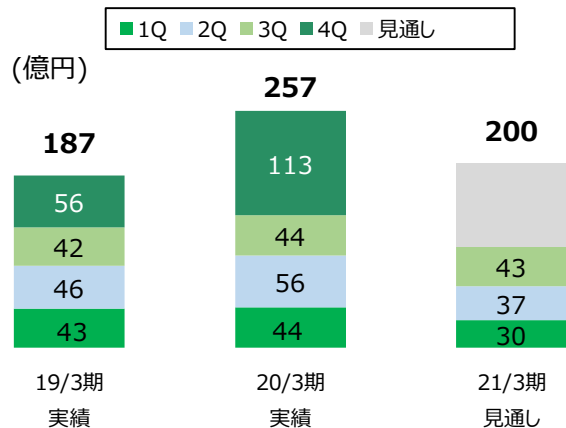
### 【足元の状況】

第3四半期までの進捗に加え、関係会社からの収益積み上げにより、見通しを上方修正

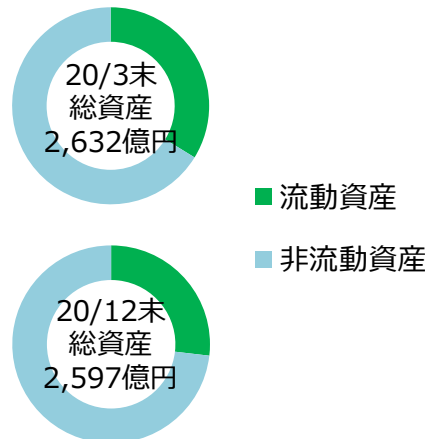


(億円)	19/12期実績	20/12期実績	前年同期比増減	21/3期見通し	21/3期修正見通し(21/2/3公表)
売上総利益	144	110	▲ 34	200	200
販管費	▲ 142	▲ 138	+4	-	-
持分法投資損益	42	37	▲ 5	-	-
当期純利益(当社株主帰属)	38	22	▲ 16	35	45

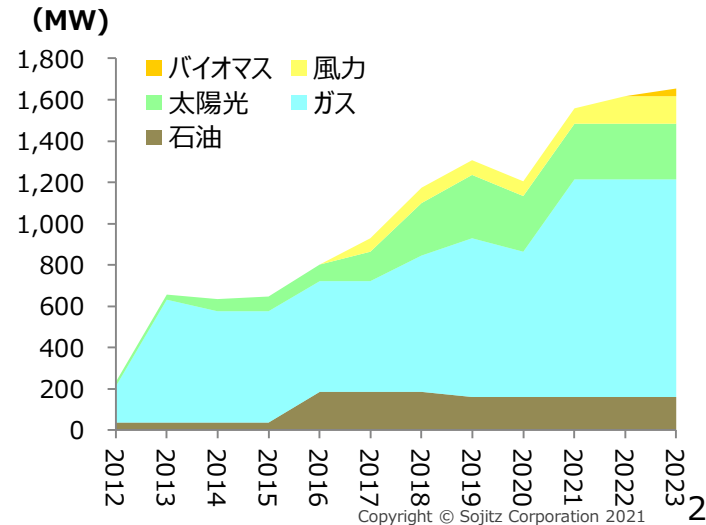
## 売上総利益推移



## 資産構成



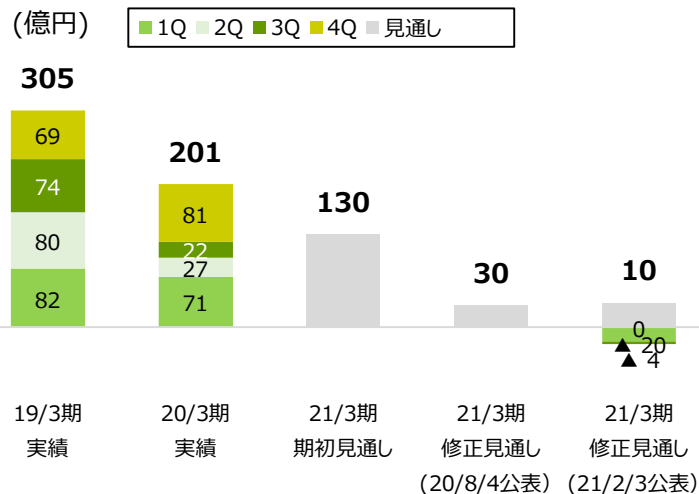
## 持分発電容量 推移





# 金属・資源

## 当期純利益（当社株主帰属）



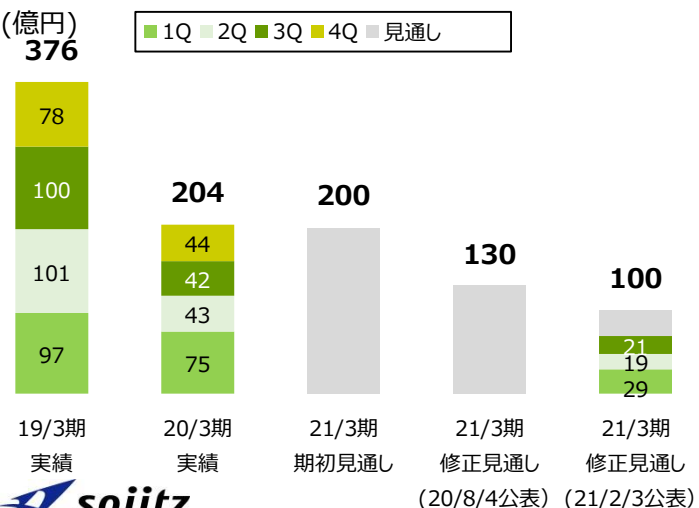
### 【足元の状況】

石炭事業の第3四半期の進捗を踏まえ、見通しを下方修正



(億円)	19/12期実績	20/12期実績	前年同期比増減	21/3期期初見通し	21/3期修正見通し(20/8/4公表)	21/3期修正見通し(21/2/3公表)
売上総利益	160	69	▲ 91	200	130	100
販管費	▲ 99	▲ 93	+6	-	-	-
持分法投資損益	95	20	▲ 75	-	-	-
当期純利益(当社株主帰属)	120	▲ 24	▲ 144	130	30	10

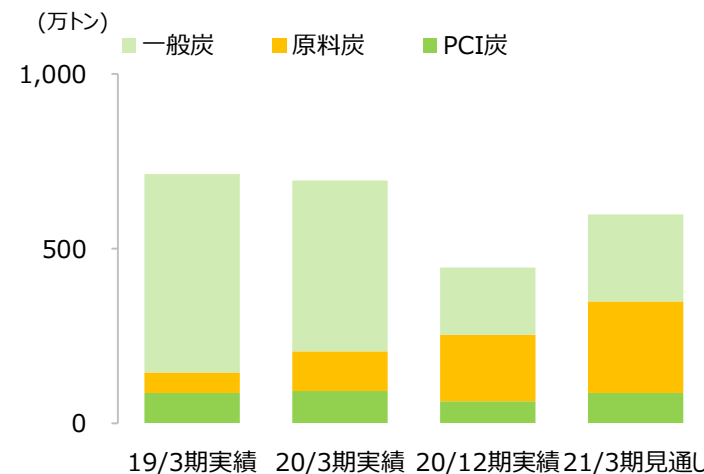
## 売上総利益推移



## 資産構成

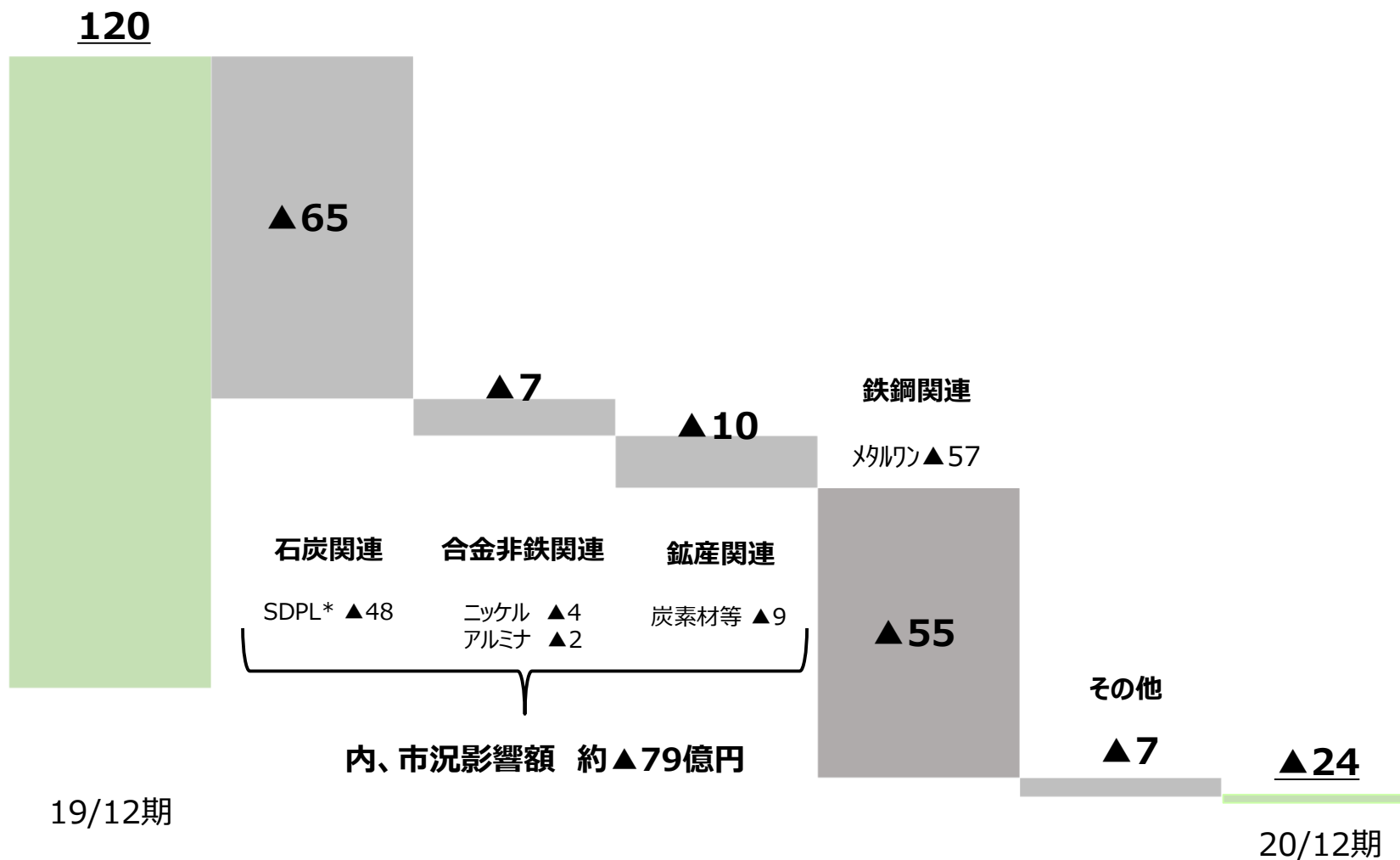


## 石炭販売量 推移



# 金属・資源 前年同期比増減

(億円)



\* Sojitz Development Pty. Ltd. (2020年7月1日にSojitz Coal Resources Pty. Ltd.はSojitz Development Pty. Ltd.に社名変更しました)

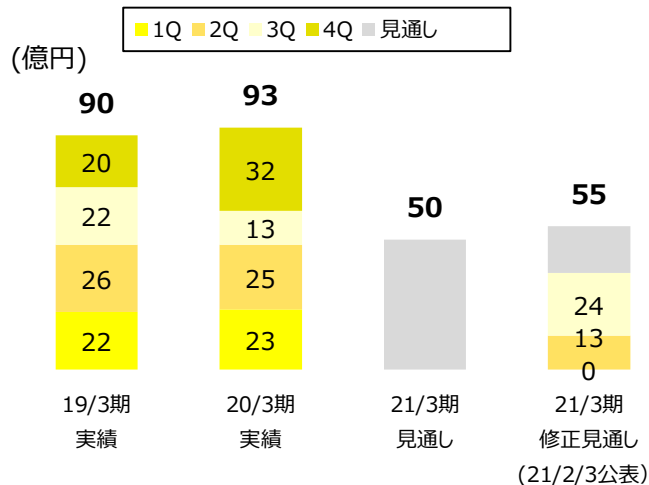
# 化学

## 当期純利益（当社株主帰属）



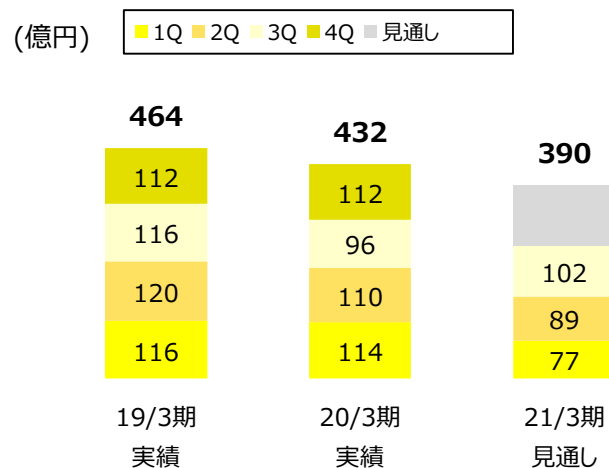
### 【足元の状況】

中国地域をはじめとした合成樹脂事業等の堅調な推移を踏まえ、見通しを上方修正



(億円)	19/12期実績	20/12期実績	前年同期比増減	21/3期見通し	21/3期修正見通し (21/2/3公表)
売上総利益	320	268	▲ 52	390	390
販管費	▲ 224	▲ 209	+15	-	-
持分法投資損益	6	6	0	-	-
当期純利益(当社株主帰属)	61	37	▲ 24	50	55

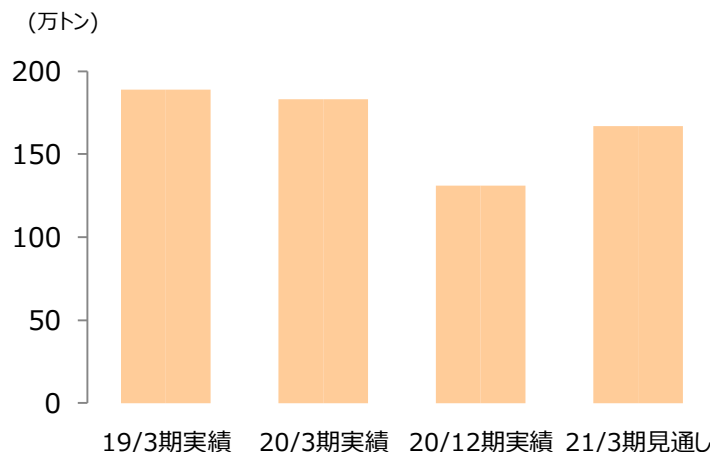
## 売上総利益推移



## 資産構成

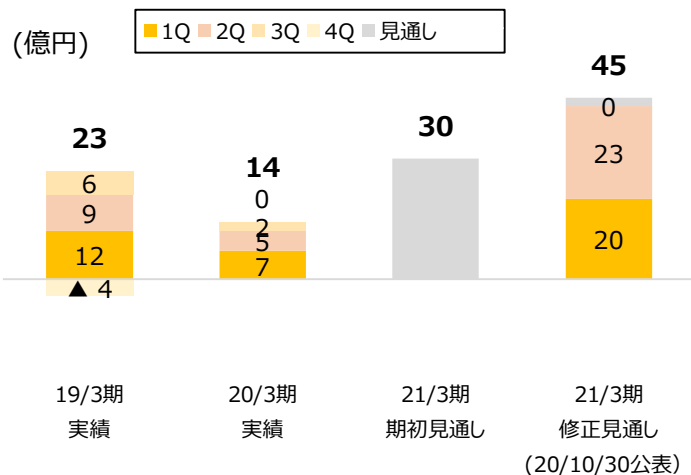


## メタノール販売量 推移



# 食料・アグリビジネス

## 当期純利益（当社株主帰属）



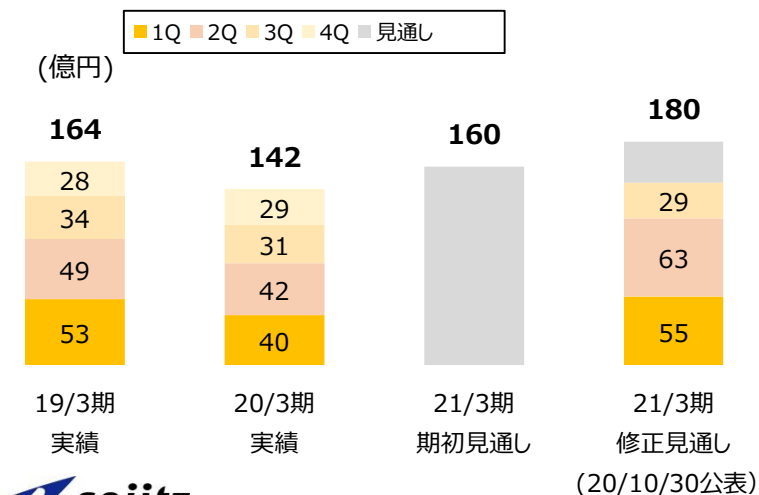
### 【足元の状況】

概ね見通し通り

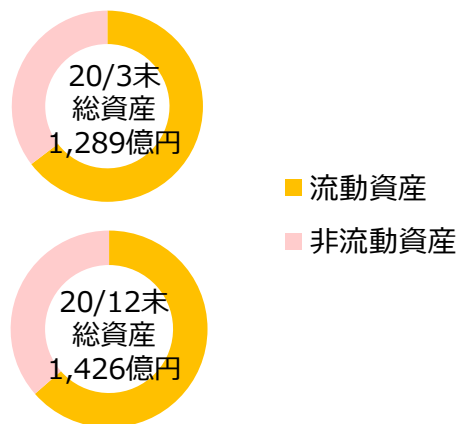


(億円)	19/12期 実績	20/12期 実績	前年同期比 増減	21/3期 期初見通し	21/3期 修正見通し (20/10/30公表)
売上総利益	113	147	+34	160	180
販管費	▲88	▲86	+2	-	-
持分法投資損益	4	6	+2	-	-
当期純利益(当社株主帰属)	14	43	+29	30	45

## 売上総利益推移

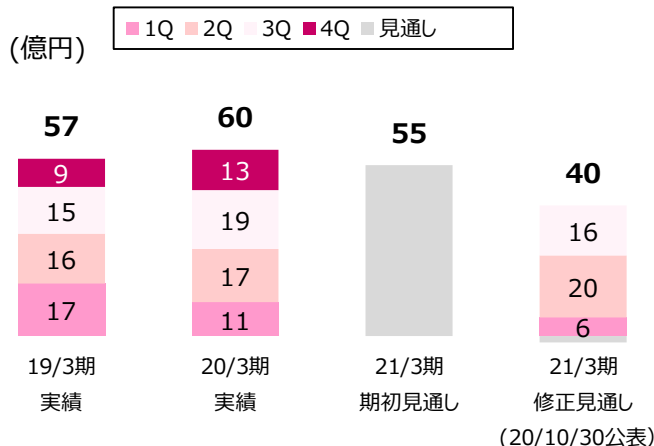


## 資産構成



# リテール・生活産業

## 当期純利益（当社株主帰属）



### 【足元の状況】

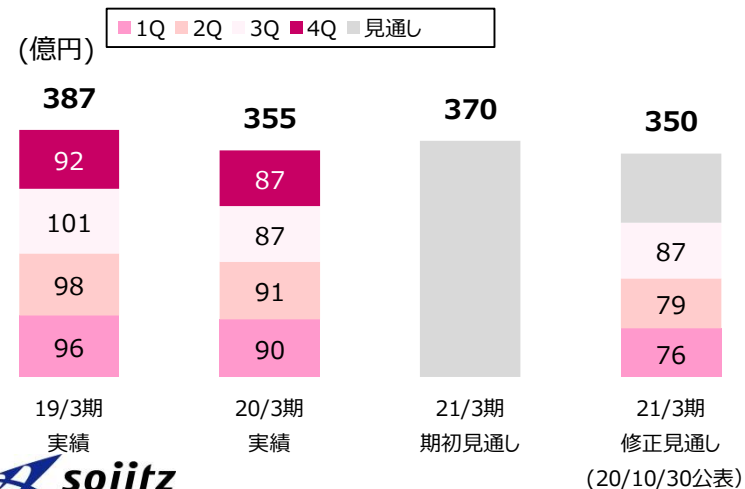
国内消費低迷の懸念を織り込んで、見通しを据え置き

(億円)

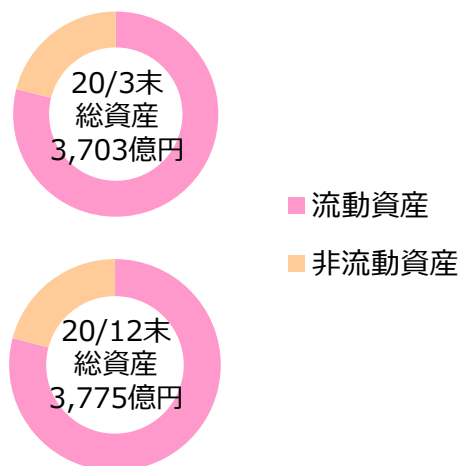
	19/12期実績	20/12期実績	前年同期比増減
売上総利益	268	242	▲ 26
販管費	▲ 204	▲ 194	+10
持分法投資損益	4	▲ 2	▲ 6
当期純利益(当社株主帰属)	47	42	▲ 5

21/3期期初見通し	21/3期修正見通し (20/10/30公表)
370	350
-	-
-	-
55	40

## 売上総利益推移

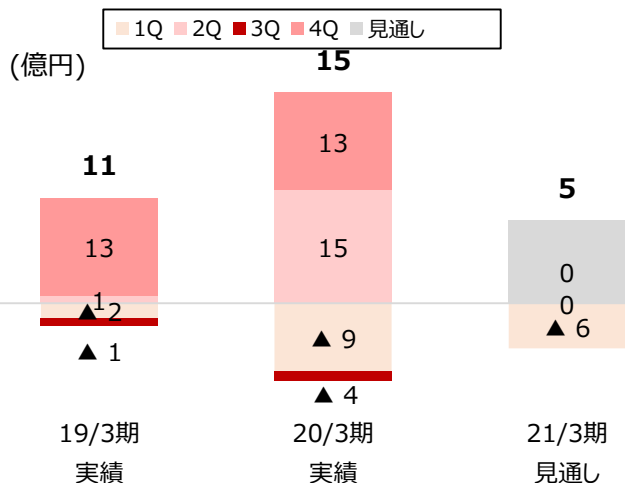


## 資産構成



# 産業基盤・都市開発

## 当期純利益（当社株主帰属）

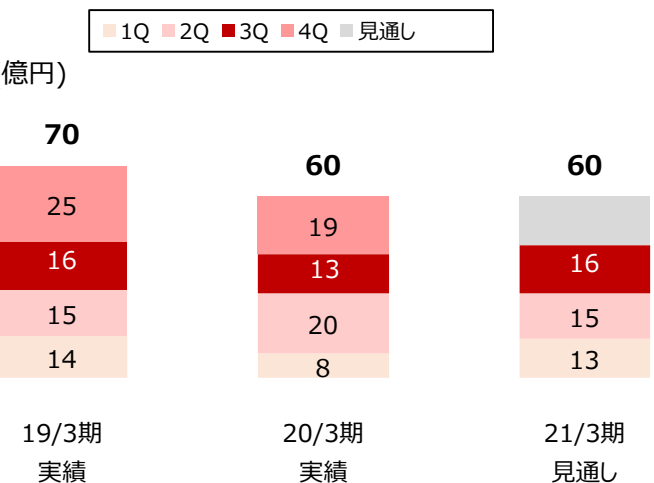


【足元の状況】  
概ね見通し通り

(億円)

	19/12期実績	20/12期実績	前年同期比増減	21/3期見通し
売上総利益	41	44	+3	60
販管費	▲42	▲39	+3	-
持分法投資損益	13	3	▲10	-
当期純利益(当社株主帰属)	2	▲6	▲8	5

## 売上総利益推移



## 資産構成



▶ インドネシア デルタマス・シティ内に日本人家族向けサービスアパートメントを2021年夏に開設予定（隣接する日本人学校の専用通学路を設ける等 Japan Qualityの安全・安心の住環境を提供）

# 主要関係会社の業績

(億円)

本部	会社名	連結区分	19/12期	20/12期	増減
■ 自動車	双日オートランス(株)	連結	6	1	▲ 5
■ 自動車	Sojitz Automotive Group, Inc	連結	8	5	▲ 3
■ 自動車	Sojitz de Puerto Rico Corporation	連結	7	5	▲ 2
■ 自動車	Subaru Motor LLC	連結	▲ 2	5	7
■ 自動車	Sojitz Quality, Inc	連結	1	▲ 1	▲ 2
■ 航空産業・交通プロジェクト	双日エアロスペース(株)	連結	8	6	▲ 2
■ 航空産業・交通プロジェクト	双日マリンアンドエンジニアリング(株)	連結	4	2	▲ 2
■ 航空産業・交通プロジェクト	Sojitz Transit & Railway Canada Inc.	連結	3	6	3
■ 機械・医療インフラ	双日マシナリー(株)	連結	8	11	3
■ 機械・医療インフラ	Sojitz Hospital PPP Investment B.V.	連結	24	28	4
■ 機械・医療インフラ	First Technology China Ltd.	連結	5	6	1
■ エネルギー・社会インフラ	日商エレクトロニクス(株)	連結	5	2	▲ 3
■ エネルギー・社会インフラ	東京油槽(株)	連結	3	3	0
■ エネルギー・社会インフラ	エルエヌジージャパン(株)	持分	17	6	▲ 11
■ 金属・資源	Sojitz Development Pty. Ltd. *	連結	19	▲ 29	▲ 48
■ 金属・資源	Sojitz Resources (Australia) Pty. Ltd.	連結	0	0	0
■ 金属・資源	Japan Alumina Associates (Australia) Pty. Ltd.	持分	4	2	▲ 2
■ 金属・資源	(株)メタルワン	持分	63	6	▲ 57

\* 2020年7月1日にSojitz Coal Resources Pty. Ltd.はSojitz Development Pty. Ltd.に社名変更しました

※1 持分 = 影響純利益

※2 上記数値は、IFRS修正後の当期純利益（持分法適用会社については当社取込数値）であり、各社が公表している数値とは異なる場合があります。

# 主要関係会社の業績

(億円)

本部	会社名	連結区分	19/12期	20/12期	増減
■ 化学	双日プラネット(株)	連結	6	8	2
■ 化学	PT. Kaltim Methanol Industri	連結	24	1	▲ 23
■ 化学	solvadis deutschland gmbh	連結	1	6	5
■ 食料・アグリビジネス	Atlas Fertilizer Corporation	連結	5	14	9
■ 食料・アグリビジネス	Japan Vietnam Fertilizer Company	連結	2	3	1
■ リテール・生活産業	双日建材(株)	連結	1	3	2
■ リテール・生活産業	双日食料(株)	連結	18	18	0
■ リテール・生活産業	双日ファッション(株)	連結	5	5	0
■ 産業基盤・都市開発	双日新都市開発(株)	連結	2	0	▲ 2

※1 持分 = 影響純利益

※2 上記数値は、IFRS修正後の当期純利益(持分法適用会社については当社取込数値)であり、各社が公表している数値とは異なる場合があります。

当社主要関係会社のうち、以下の上場会社については、各社のホームページをご参照願います。

[エネルギー・社会インフラ] さくらインターネット(株) (持分)

<https://www.sakura.ad.jp/>

[化学] プラマテルズ(株) (連結) \*

<https://www.plamatels.co.jp/>

[食料・アグリビジネス] フジ日本精糖(株) (持分)

<https://www.fnsugar.co.jp/>

Thai Central Chemical Public Company Limited (連結)

<http://www.tcccthai.com/>

[リテール・生活産業] (株) JALUX (持分)

<https://www.jalux.com/>

(株) トライステージ (持分)

<https://www.tri-stage.jp/>

[産業基盤・都市開発] PT. Puradelta Lestari Tbk (持分)

<https://www.kota-deltamas.com/>

\*プラマテルズは2021年2月12日をもって上場廃止となる予定です。



## 【補足資料2】 決算実績サマリー

## PL推移

(億円)	10/3期 実績	11/3期 実績	12/3期 実績	13/3期 実績	14/3期 実績	15/3期 実績	16/3期 実績	17/3期 実績	18/3期 実績	19/3期 実績	20/3期 実績	20/12期 実績
売上高 (日本基準)	38,444	40,146	43,217	39,345	40,466	41,053	40,066	37,455	42,091	-	-	-
収益	-	-	20,066	17,478	18,031	18,097	16,581	15,553	18,165	18,562	17,548	11,597
売上総利益	1,782	1,927	2,171	1,872	1,982	1,977	1,807	2,007	2,324	2,410	2,205	1,325
営業活動に 係る利益	161	375	575	255	237	336	292	516	598	-	-	-
持分法による 投資損益	92	193	163	158	310	286	232	127	251	278	249	79
税引前利益	189	393	585	281	440	526	443	580	803	949	755	241
当期純利益 (当社株主帰属)	88	160	▲10	134	273	331	365	408	568	704	608	167
基礎的収益力	144	419	658	385	680	663	416	542	908	932	684	182
ROA	0.4%	0.7%	▲0.0%	0.6%	1.2%	1.5%	1.7%	1.9%	2.5%	3.0%	2.7%	-
ROE	2.6%	4.7%	▲0.3%	3.8%	6.5%	6.5%	6.8%	7.6%	10.0%	11.7%	10.2%	-

(\*)当社は2013年3月期より、国際会計基準(IFRS)を導入しており、上記は12/3期以降がIFRS、それ以前はJGAAPに基づき財務諸表を作成しています。  
「営業活動に係る利益」は、IFRSでは「営業活動に係る利益」、JGAAPでは「営業利益」を記載しています。

# BS推移

(億円)	10/3末	11/3末	12/3末	13/3末	14/3末	15/3末	16/3末	17/3末	18/3末	19/3末	20/3末	20/12末
総資産	21,609	21,170	21,907	21,501	22,202	22,974	20,567	21,385	23,504	22,971	22,303	22,034
自己資本	3,524	3,300	3,300	3,826	4,599	5,509	5,203	5,505	5,864	6,182	5,791	5,787
自己資本比率	16.3%	15.6%	15.1%	17.8%	20.7%	24.0%	25.3%	25.7%	25.0%	26.9%	26.0%	26.3%
ネット有利子負債	7,378	7,006	6,764	6,433	6,402	6,296	5,716	6,111	6,035	5,847	6,132	5,765
ネットDER	2.1倍	2.1倍	2.0倍	1.7倍	1.4倍	1.1倍	1.1倍	1.1倍	1.0倍	1.0倍	1.1倍	1.0倍
リスクアセット (自己資本対比)	3,200 (0.9倍)	3,100 (0.9倍)	3,300 (1.0倍)	3,400 (0.9倍)	3,500 (0.8倍)	3,200 (0.6倍)	3,300 (0.6倍)	3,200 (0.6倍)	3,500 (0.6倍)	3,600 (0.6倍)	3,800 (0.7倍)	3,600 (0.6倍)
流動比率	152.7%	142.2%	142.5%	152.1%	162.8%	169.5%	170.1%	171.3%	162.7%	157.1%	161.4%	163.1%
長期調達比率	74.3%	72.3%	73.3%	76.0%	78.7%	79.9%	81.8%	82.9%	87.5%	82.9%	79.1%	83.6%

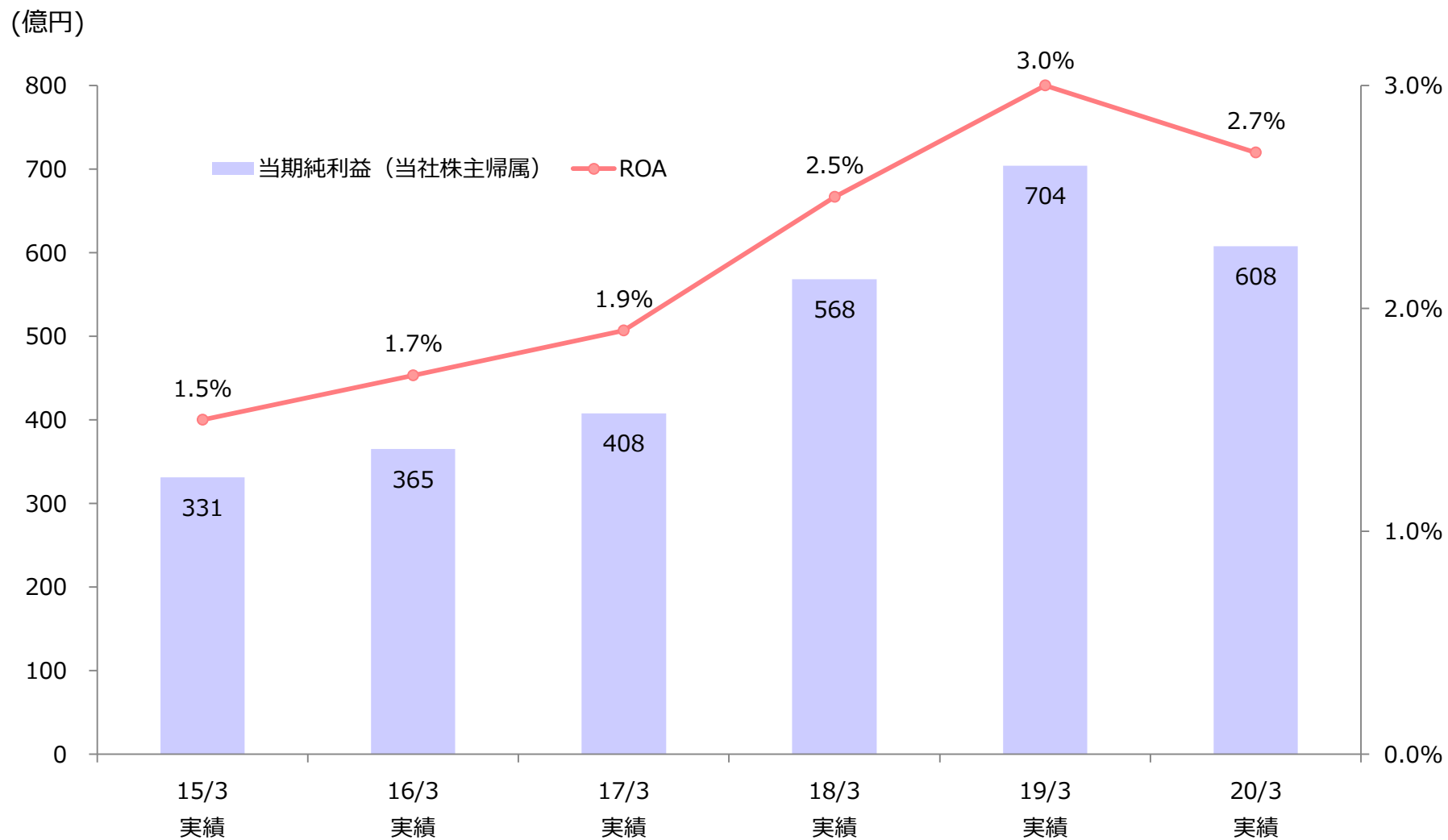
(\*) 当社は2013年3月期より、国際会計基準(IFRS)を導入しており、上記は12/3期以降がIFRS（移行日は2011/4/1）、それ以前はJGAAPに基づき財務諸表を作成しております。JGAAPの「自己資本」は、純資産額から少数株主持分を差し引いたものを記載しています。

# CF推移

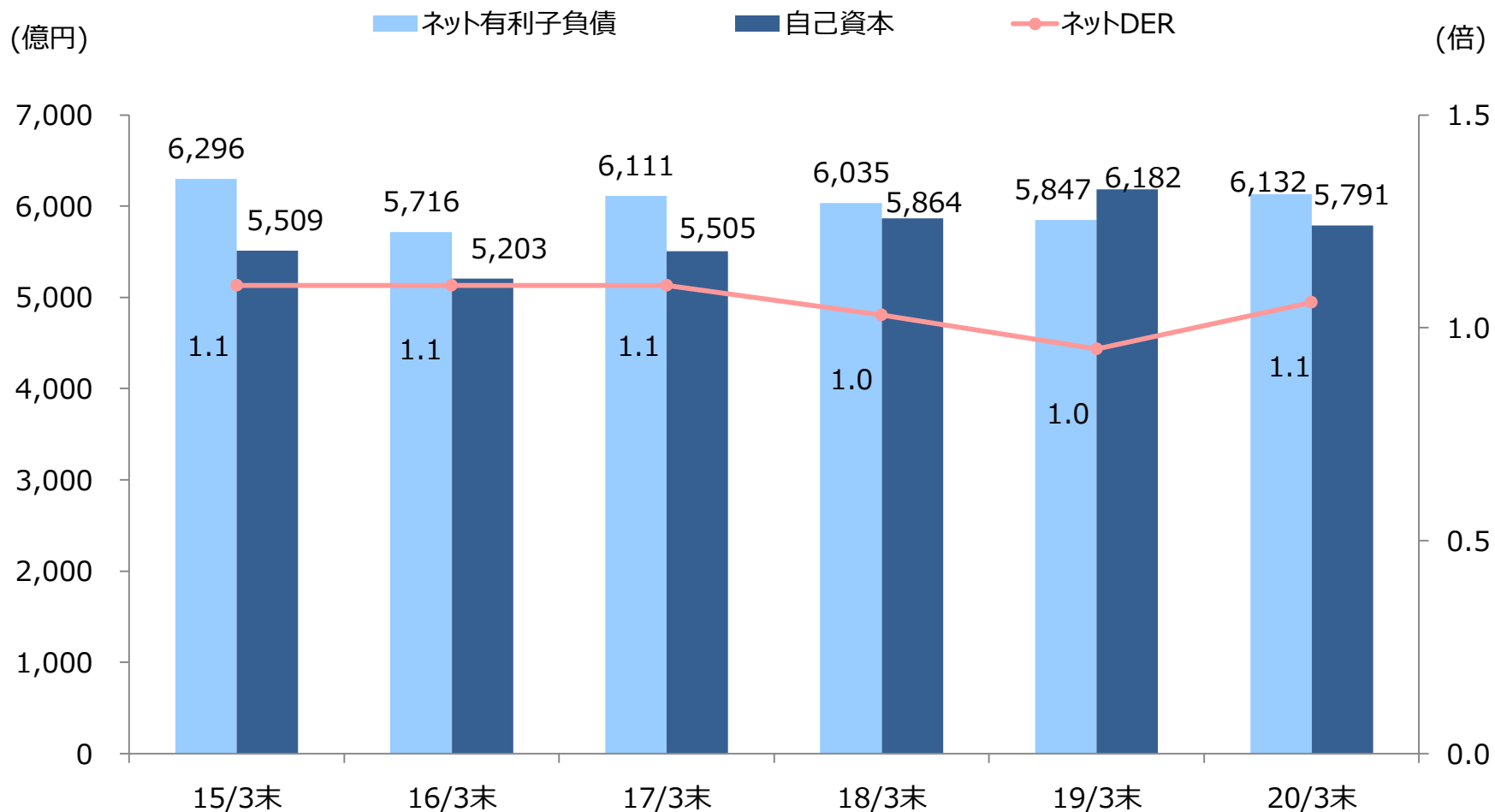
(億円)	10/3末	11/3末	12/3末	13/3末	14/3末	15/3末	16/3末	17/3末	18/3末	19/3末	20/3末	20/12末
基礎的CF	-	-	-	-	-	-	183	55	▲567	631	13	52
フリーCF	1,357	480	464	434	225	253	660	▲313	124	543	48	613
基礎的営業CF	-	-	-	-	-	-	600	594	829	791	802	392
営業活動によるCF	1,072	679	887	551	470	391	999	9	988	965	405	815
投資活動によるCF	284	▲199	▲423	▲117	▲245	▲138	▲339	▲322	▲864	▲422	▲357	▲202
財務活動によるCF	▲1,026	▲721	▲295	▲562	▲309	▲426	▲1,147	▲40	▲131	▲749	▲122	▲696
投融資	270	730	530	440	540	570	710	860	1,580	910	810	470

※基礎的キャッシュ・フロー=基礎的営業CF+調整後投資CF-支払配当金-自己株式取得  
 (調整後投資CF=会計上の投資CFに長期性の営業資産等の増減を調整したもの)

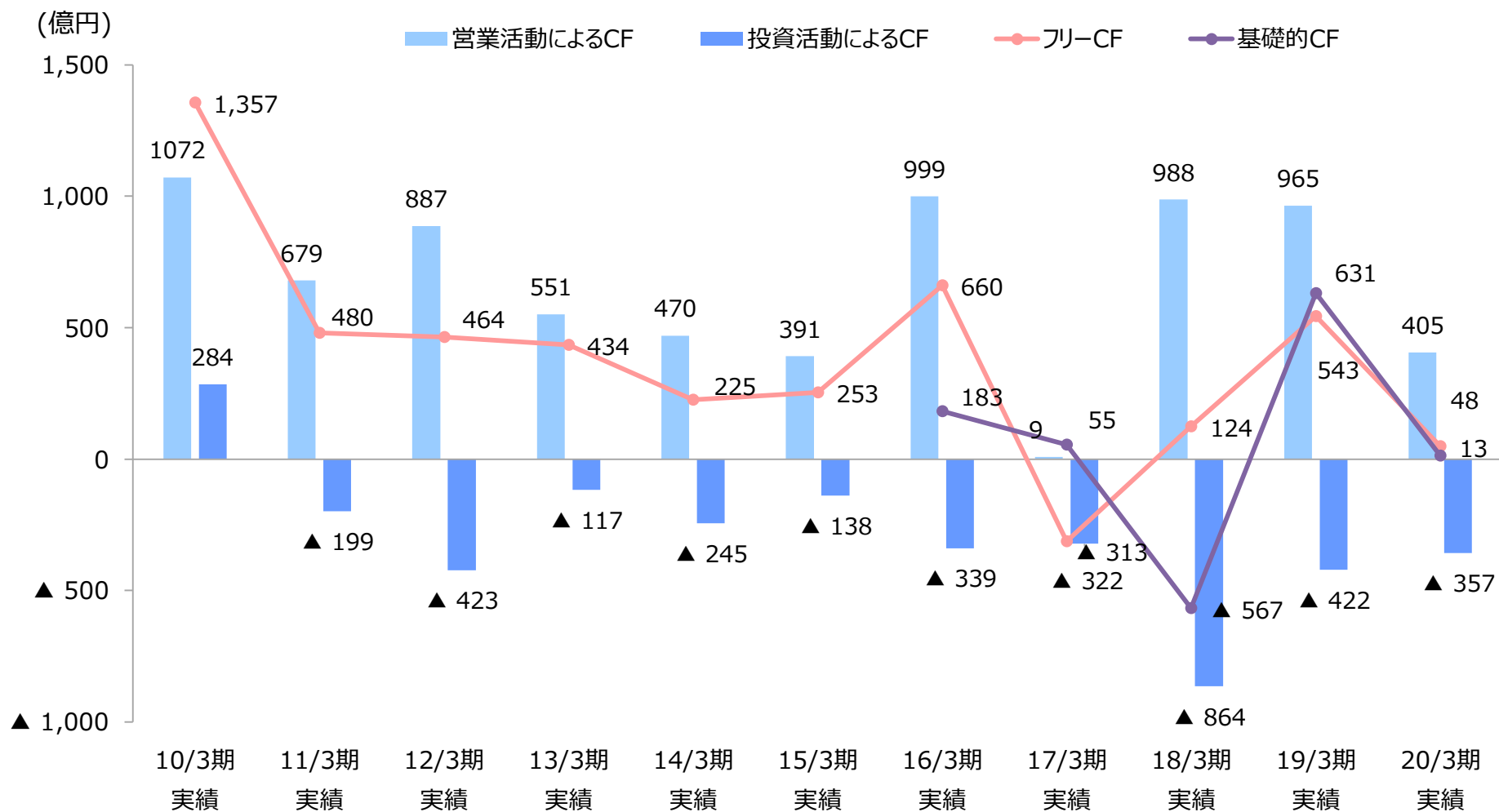
# PL推移



# BS推移



# CF推移





*New way, New value*



上場会社名 双日株式会社  
コード番号 2768 URL <https://www.sojitz.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤本 昌義  
問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 柳沢 洋一

(TEL) 03-6871-3404

四半期報告書提出予定日 2021年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	収益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1,159,653	△12.1	24,092	△48.5	18,749	△54.1	16,718	△55.4	22,579	7.6
2020年3月期第3四半期	1,318,598	△6.5	46,798	△37.0	40,805	△29.2	37,487	△30.2	20,988	△39.0

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	円	銭	円	銭
2021年3月期第3四半期	13	93	13	93
2020年3月期第3四半期	30	03	30	03

(注)「基本的1株当たり四半期利益」及び「希薄化後1株当たり四半期利益」は、「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を基に算定しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	%	
2021年3月期第3四半期	2,203,439		617,581		578,683		26.3	
2020年3月期	2,230,285		621,898		579,123		26.0	

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2020年3月期	—	8.50	—	8.50	17.00	
2021年3月期	—	5.00	—			
2021年3月期(予想)				5.00	10.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
	百万円	%	円	銭
通期	30,000	△50.7	25	01

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

「基本的1株当たり当期利益」は、「親会社の所有者に帰属する当期利益」を基に算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	1,251,499,501 株	2020年3月期	1,251,499,501 株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	52,403,245 株	2020年3月期	32,204,257 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	1,199,977,890 株	2020年3月期3Q	1,248,513,020 株

(注)当社は、「役員報酬BIP信託」を設定しており、当該信託に係る信託口が所有する当社株式(2021年3月期3Q 1,547,972株、2020年3月期 1,667,211株)を自己株式として処理しています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・決算補足説明資料、ならびに本日2月3日(水)開催のアナリスト・機関投資家向けの第3四半期決算説明会(ネットカンファレンス)の説明内容(音声)及び主な質疑応答につきましては、速やかに当社ウェブサイトに掲載致します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報（その他）に関する事項	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
3. 要約四半期連結財務諸表	7
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	7
(2) 要約四半期連結純損益計算書	8
(3) 要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書	9
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(6) 継続企業の前提に関する注記	13
(7) セグメント情報	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

#### 経済環境

当連結会計年度の第3四半期連結累計期間は、夏期には回復基調になったものの、第3四半期連結会計期間には欧米を中心とした新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴い、経済活動への制限措置がとられ、世界経済の回復ペースが鈍化しました。今後ワクチン及び治療薬の実用化による景気回復が期待されるものの、米国や欧州などで感染拡大が続いていることに加え、変異種ウイルスの出現等により、経済の不透明感が続いています。

米国は、新型コロナウイルス感染症の拡大による一部の州における経済活動規制に加え、各種経済対策の段階的な縮小により、景気の回復ペースが鈍化傾向にあります。新型コロナウイルス感染症のワクチンの普及、また、社会の分断構造が続く中でバイデン新政権の政権運営や経済政策の実現、先鋭化する米中対立が経済にどのような影響を及ぼすのか注視が必要です。

欧州は、各国での感染再拡大に伴い、外出制限などの措置が導入されたため、景気が再度減速しつつあります。感染拡大による雇用・所得環境の悪化、英国とEUの通商合意や気候変動政策の経済への影響に注意する必要があります。

中国は、感染拡大の抑制とともに、大規模な経済政策・金融政策が奏功し、インフラ投資を中心に景気回復が進みました。一方で、不動産市場をはじめとする過剰投資への対応、米中対立の激化や香港・台湾問題には引き続き注意を払う必要があります。

アジアは、新規感染者数が減少傾向にあるものの、一部の国で感染再拡大による活動規制の再開が見られたため、経済の回復の足取りは重い状況です。

日本は、輸出の拡大や経済政策による消費持ち直しの兆しがありましたが、冬場の感染再拡大により、経済の下押し圧力が強まっています。引き続き、感染拡大による内外需の縮小、米中対立に伴う世界経済への影響には注意する必要があります。

#### 当社グループの業績

当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績につきましては、次のとおりであります。

収益	メタノール価格が現在は回復基調にあるものの第1四半期で低迷したことや、合成樹脂取引の減少による化学での減収に加え、海外自動車事業での販売台数減少による自動車での減収、木材取引の減少によるリテール・生活産業の減収などにより、1兆1,596億53百万円と前年同期比12.1%の減収となりました。
売上総利益	石炭価格の下落や前期末における権益売却による金属・資源での減益に加え、海外自動車事業での販売台数減少による自動車での減益、メタノール価格の下落や合成樹脂取引の減少による化学での減益などにより、前年同期比269億70百万円減少の1,324億73百万円となりました。

税引前四半期利益	物件費の減少などによる販売費及び一般管理費の良化や、商業施設の売却、太陽光発電事業会社の追加取得やガス火力発電事業会社の一部売却などによるその他の収益・費用の増益があったものの、売上総利益の減益に加え、持分法による投資損益の減少などにより、前年同期比227億6百万円減少の240億92百万円となりました。
四半期純利益	税引前四半期利益240億92百万円から、法人所得税費用53億43百万円を控除した結果、四半期純利益は前年同期比220億56百万円減少の187億49百万円となりました。また、親会社の所有者に帰属する四半期純利益は前年同期比207億69百万円減少し、167億18百万円となりました。
四半期包括利益	四半期純利益にFVTOCIの金融資産や在外営業活動体の換算差額などを計上した結果、四半期包括利益は前年同期比15億91百万円増加し、225億79百万円となりました。また、親会社の所有者に帰属する四半期包括利益は前年同期比31億29百万円増加し、206億30百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。（以下「四半期純利益」は「親会社の所有者に帰属する四半期純利益」を指しております。）

#### 自動車

収益は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う海外自動車事業での販売台数減少などにより、1,319億84百万円と前年同期比25.6%の減収となりました。四半期純利益は、売上総利益の減益などにより、前年同期比17億53百万円減少し、4億44百万円の損失となりました。

#### 航空産業・交通プロジェクト

収益は、航空機関連取引の減少などにより、171億92百万円と前年同期比32.3%の減収となりました。四半期純利益は、売上総利益の減益に加え、持分法による投資損益の減少などにより、前年同期比12億55百万円減少し、1億7百万円の損失となりました。

#### 機械・医療インフラ

収益は、産業機械取引の減少などにより、800億37百万円と前年同期比8.2%の減収となりました。四半期純利益は、売上総利益の減益があったものの、持分法による投資損益の増加などにより、前年同期比8億14百万円増加し、34億32百万円となりました。

#### エネルギー・社会インフラ

収益は、海外ガス火力発電事業の減収や、LNGの取引減少などにより、373億63百万円と前年同期比31.5%の減収となりました。四半期純利益は、太陽光発電事業会社の追加取得やガス火力発電事業会社の一部売却などによるその他の収益・費用の増益があったものの、売上総利益の減益などにより、前年同期比16億61百万円減少し、21億55百万円となりました。

#### 金属・資源

収益は、石炭価格の下落や前期末における権益売却などにより、2,544億24百万円と前年同期比5.6%の減収となりました。四半期純利益は、売上総利益の減益に加え、鉄鋼事業会社の減益による持分法による投資損益の減少などにより、前年同期比144億1百万円減少し、24億33百万円の損失となりました。

### 化学

収益は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う合成樹脂取引の減少やメタノール価格の下落などにより、2,885億53百万円と前年同期比13.8%の減収となりました。四半期純利益は、売上総利益の減益などにより、前年同期比24億6百万円減少し、37億17百万円となりました。

### 食料・アグリビジネス

収益は、海外肥料事業での取扱数量増加などにより、951億96百万円と前年同期比3.9%の増収となりました。四半期純利益は、売上総利益の増益などにより、前年同期比28億89百万円増加し、43億20百万円となりました。

### リテール・生活産業

収益は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う木材取引や食肉取引の減少、衣料製品事業の減収などにより、2,115億5百万円と前年同期比9.0%の減収となりました。四半期純利益は、商業施設の売却などによるその他の収益・費用の増益があったものの、売上総利益の減益などにより、前年同期比4億98百万円減少し、41億94百万円となりました。

### 産業基盤・都市開発

収益は、賃貸マンション事業の増収などにより、236億34百万円と前年同期比2.4%の増収となりました。四半期純利益は、売上総利益の増益があったものの、持分法による投資損益の減少などにより、前年同期比8億8百万円減少し、6億5百万円の損失となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

### 1. 連結資産、負債及び資本の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、自動車、石炭で棚卸資産が減少したことなどにより、前期末比268億46百万円減少の2兆2,034億39百万円となりました。

負債合計は、借入金の返済などにより、前期末比225億30百万円減少の1兆5,858億57百万円となりました。

資本のうち親会社の所有者に帰属する持分合計は、四半期純利益の積み上がりによる増加がありましたが、配当金の支払いや自己株式の取得などにより、前期末比4億40百万円減少の5,786億83百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の流動比率は163.1%、長期調達比率は83.6%、自己資本比率は26.3%となりました。また、有利子負債総額から現金及び現金同等物、及び定期預金を差し引いたネット有利子負債は前期末比365億77百万円減少の5,765億97百万円となり、ネット有利子負債倍率は1.00倍となりました。

※ 自己資本比率及びネット有利子負債倍率の算出には、親会社の所有者に帰属する持分を使用しております。また、有利子負債総額にはリース負債を含めておりません。

当社グループは、当年度を最終年度とする「中期経営計画2020」におきまして、従来と同様に、資金調達構造の安定性維持・向上を財務戦略の基本方針とし長期調達比率の維持、また経済・金融環境の変化に備えた十分な手元流動性の確保により、安定した財務基盤の維持に努めております。

長期資金調達手段のひとつである普通社債につきましては、2020年9月に100億円を発行いたしました。引き続き金利や市場動向を注視し、適切なタイミング、コストでの起債を検討してまいります。

また、資金調達の機動性及び流動性確保の補完機能を高めるため、円貨1,000億円（未使用）及び2020年9月に2億米ドルを追加した18億米ドル（2.4億米ドル使用）の長期コミットメントライン契約を有しております。

## 2. 連結キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は、営業活動によるキャッシュ・フローは815億19百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローは201億72百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローは695億82百万円の支出となりました。これに現金及び現金同等物に係る換算差額を調整した結果、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は2,656億62百万円となりました。

### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間の営業活動による資金は、運転資金の減少及び営業収入などにより815億19百万円の収入となりました。前年同期比では270億21百万円の収入増加となりました。

### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間の投資活動による資金は、商業施設の売却やガス火力発電事業会社の一部売却があったものの、固定資産及び投資の取得などにより201億72百万円の支出となりました。前年同期比では150億28百万円の支出減少となりました。

### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間の財務活動による資金は、借入金の返済や配当金の支払いなどにより695億82百万円の支出となりました。前年同期比では390億30百万円の支出増加となりました。

## （3） 連結業績予想に関する定性的情報

### 通期連結業績の見通し

当期の連結業績予想につきましては、2021年3月期第1四半期決算発表時に公表しました連結業績予想から修正しておりません。

#### ※将来情報に関するご注意

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、新型コロナウイルス感染症の収束時期や、内外主要市場の経済環境、為替相場の変動など様々な要因により、大きく変動する可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。



3. 要約四半期連結財務諸表  
 (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2020年12月31日)
<b>資産</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び現金同等物	272,651	265,662
定期預金	7,433	18,090
営業債権及びその他の債権	638,207	632,097
デリバティブ金融資産	5,055	2,822
棚卸資産	213,385	176,295
未収法人所得税	3,956	4,978
その他の流動資産	64,455	67,187
小計	1,205,145	1,167,133
売却目的で保有する資産	12,318	—
流動資産合計	1,217,464	1,167,133
<b>非流動資産</b>		
有形固定資産	157,995	176,600
使用権資産	74,136	69,635
のれん	66,496	66,946
無形資産	43,366	59,440
投資不動産	18,602	11,664
持分法で会計処理されている投資	413,740	401,852
営業債権及びその他の債権	78,352	80,400
その他の投資	140,975	153,257
デリバティブ金融資産	173	0
その他の非流動資産	11,680	11,483
繰延税金資産	7,300	5,023
非流動資産合計	1,012,821	1,036,305
<b>資産合計</b>	<b>2,230,285</b>	<b>2,203,439</b>
<b>負債及び資本</b>		
<b>負債</b>		
<b>流動負債</b>		
営業債務及びその他の債務	481,768	482,709
リース負債	15,317	15,189
社債及び借入金	186,767	140,822
デリバティブ金融負債	5,257	4,112
未払法人所得税	6,572	4,728
引当金	1,956	2,467
その他の流動負債	56,716	65,663
小計	754,354	715,691
売却目的で保有する資産に 直接関連する負債	1	—
流動負債合計	754,356	715,691
<b>非流動負債</b>		
リース負債	63,666	58,704
社債及び借入金	706,491	719,527
営業債務及びその他の債務	9,738	8,415
デリバティブ金融負債	763	756
退職給付に係る負債	22,077	22,532
引当金	31,102	34,150
その他の非流動負債	8,943	10,263
繰延税金負債	11,247	15,817
非流動負債合計	854,030	870,165
<b>負債合計</b>	<b>1,608,387</b>	<b>1,585,857</b>
<b>資本</b>		
資本金	160,339	160,339
資本剰余金	146,756	146,790
自己株式	△10,901	△15,853
その他の資本の構成要素	49,777	52,164
利益剰余金	233,151	235,243
親会社の所有者に帰属する持分合計	579,123	578,683
非支配持分	42,774	38,898
<b>資本合計</b>	<b>621,898</b>	<b>617,581</b>
<b>負債及び資本合計</b>	<b>2,230,285</b>	<b>2,203,439</b>

(2) 要約四半期連結純損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
収益		
商品の販売に係る収益	1,243,648	1,096,010
サービス及びその他の販売に係る収益	74,949	63,643
収益合計	1,318,598	1,159,653
原価	△1,159,155	△1,027,180
売上総利益	159,443	132,473
販売費及び一般管理費	△129,915	△119,495
その他の収益・費用		
固定資産除売却損益	2,701	2,896
固定資産減損損失	△492	△19
関係会社整理益	945	3,851
関係会社整理損	△206	△258
その他の収益	4,219	4,625
その他の費用	△5,827	△5,148
その他の収益・費用合計	1,339	5,945
金融収益		
受取利息	5,050	4,233
受取配当金	3,574	2,348
金融収益合計	8,625	6,581
金融費用		
支払利息	△11,190	△9,084
その他の金融費用	△49	△185
金融費用合計	△11,240	△9,269
持分法による投資損益	18,546	7,855
税引前四半期利益	46,798	24,092
法人所得税費用	△5,992	△5,343
四半期純利益	40,805	18,749
四半期純利益の帰属：		
親会社の所有者	37,487	16,718
非支配持分	3,318	2,030
計	40,805	18,749

(3) 要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
四半期純利益	40,805	18,749
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
FVTOCIの金融資産	△2,041	8,040
確定給付制度の再測定	82	108
持分法で会計処理されている 投資におけるその他の包括利益	△6,946	△2,008
純損益に振り替えられることのない 項目合計	△8,905	6,140
純損益にその後に振り替えられる 可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△6,340	906
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△309	4,083
持分法で会計処理されている 投資におけるその他の包括利益	△4,260	△7,299
純損益にその後に振り替えられる 可能性のある項目合計	△10,911	△2,310
税引後その他の包括利益	△19,816	3,830
四半期包括利益	20,988	22,579
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	17,501	20,630
非支配持分	3,487	1,948
計	20,988	22,579

## (4) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				在外営業活動体の換算差額	FVTOCIの金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2019年4月1日残高	160,339	146,645	△865	4,861	107,226	△4,512
会計方針の変更による影響						
2019年4月1日残高(修正後)	160,339	146,645	△865	4,861	107,226	△4,512
四半期純利益						
その他の包括利益				△9,290	△9,088	△1,736
四半期包括利益	—	—	—	△9,290	△9,088	△1,736
自己株式の取得		△1	△3,116			
自己株式の処分		△24	24			
配当金						
支配が継続している子会社に対する親会社の持分変動				0		0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替					166	
株式報酬取引		114				
その他の増減						
所有者との取引等合計	—	88	△3,091	0	166	0
2019年12月31日残高	160,339	146,733	△3,957	△4,428	98,304	△6,248
2020年4月1日残高	160,339	146,756	△10,901	△29,975	86,513	△6,760
四半期純利益						
その他の包括利益				△1,773	5,845	△284
四半期包括利益	—	—	—	△1,773	5,845	△284
自己株式の取得		△1	△5,000			
自己株式の処分		△47	47			
配当金						
支配が継続している子会社に対する親会社の持分変動						
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替					△1,400	
株式報酬取引		83				
その他の増減						
所有者との取引等合計	—	34	△4,952	—	△1,400	—
2020年12月31日残高	160,339	146,790	△15,853	△31,749	90,958	△7,044

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	親会社の所有者に帰属する持分合計		
	確定給付制度の再測定	その他の資本の構成要素合計				
2019年4月1日残高	—	107,576	204,600	618,295	43,312	661,607
会計方針の変更による影響			△2,402	△2,402		△2,402
2019年4月1日残高(修正後)	—	107,576	202,197	615,892	43,312	659,205
四半期純利益			37,487	37,487	3,318	40,805
その他の包括利益	128	△19,986		△19,986	169	△19,816
四半期包括利益	128	△19,986	37,487	17,501	3,487	20,988
自己株式の取得				△3,117		△3,117
自己株式の処分				—		—
配当金			△22,517	△22,517	△3,356	△25,873
支配が継続している子会社に対する親会社の持分変動		0	△216	△215	803	587
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△128	37	△37	—		—
株式報酬取引				114		114
その他の増減			127	127	628	755
所有者との取引等合計	△128	37	△22,643	△25,608	△1,924	△27,533
2019年12月31日残高	—	87,627	217,041	607,784	44,875	652,660

2020年4月1日残高	—	49,777	233,151	579,123	42,774	621,898
四半期純利益			16,718	16,718	2,030	18,749
その他の包括利益	125	3,912		3,912	△82	3,830
四半期包括利益	125	3,912	16,718	20,630	1,948	22,579
自己株式の取得				△5,001		△5,001
自己株式の処分				—		—
配当金			△16,381	△16,381	△2,329	△18,710
支配が継続している子会社に対する親会社の持分変動			79	79	76	155
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△125	△1,525	1,525	—		—
株式報酬取引				83		83
その他の増減			149	149	△3,572	△3,422
所有者との取引等合計	△125	△1,525	△14,626	△21,070	△5,825	△26,896
2020年12月31日残高	—	52,164	235,243	578,683	38,898	617,581

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
四半期純利益	40,805	18,749
減価償却費及び償却費	24,460	23,462
固定資産減損損失	492	19
金融収益及び金融費用	2,615	2,687
持分法による投資損益(△は益)	△18,546	△7,855
固定資産除売却損益(△は益)	△2,701	△2,896
法人所得税費用	5,992	5,343
営業債権及びその他の債権の増減(△は増加)	22,659	△1,884
棚卸資産の増減(△は増加)	△545	37,337
営業債務及びその他の債務の増減(△は減少)	△18,508	4,605
その他の資産及び負債の増減	△7,963	2,288
退職給付に係る負債の増減(△は減少)	43	381
その他	32	△2,542
小計	48,837	79,695
利息の受取額	3,654	2,659
配当金の受取額	21,451	15,285
利息の支払額	△10,761	△8,889
法人所得税の支払額	△8,682	△7,231
営業活動によるキャッシュ・フロー	54,498	81,519
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△17,394	△20,049
有形固定資産の売却による収入	4,452	7,314
無形資産の取得による支出	△5,177	△6,262
短期貸付金の増減(△は増加)	127	281
長期貸付けによる支出	△51	—
長期貸付金の回収による収入	1,896	848
子会社の取得による収支(△は支出)	△1,128	△1,557
子会社の売却による収支(△は支出)	—	5,963
投資の取得による支出	△18,490	△14,622
投資の売却による収入	8,388	4,624
その他	△7,824	3,287
投資活動によるキャッシュ・フロー	△35,200	△20,172
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減(△は減少)	16,720	△44,141
長期借入れによる収入	74,533	97,018
長期借入金の返済による支出	△84,636	△87,599
社債の発行による収入	9,940	9,940
社債の償還による支出	△10,011	△10,007
リース負債の返済による支出	△9,328	△10,654
非支配持分株主からの子会社持分取得による支出	△99	△52
非支配持分株主からの払込による収入	1,243	208
自己株式の売却による収入	6	8
自己株式の取得による支出	△3,116	△5,000
配当金の支払額	△22,517	△16,381
非支配持分株主への配当金の支払額	△3,376	△2,857
その他	89	△62
財務活動によるキャッシュ・フロー	△30,552	△69,582
現金及び現金同等物の増減(△は減少)	△11,254	△8,235
現金及び現金同等物の期首残高	285,687	272,651
現金及び現金同等物に係る換算差額	△391	1,246
現金及び現金同等物の四半期末残高	274,041	265,662

(6) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

該当事項はありません。

(7) セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						
	自動車	航空産業・ 交通プロジェクト	機械・医療 インフラ	エネルギー・ 社会インフラ	金属・資源	化学	食料・アグリ ビジネス
収益							
外部顧客からの収益	177,372	25,376	87,172	54,581	269,419	334,780	91,647
セグメント間収益	—	17	43	1,349	—	12	8
収益合計	177,372	25,394	87,216	55,930	269,419	334,793	91,656
四半期純利益 (親会社の所有者に帰属)	1,309	1,148	2,618	3,816	11,968	6,123	1,431

	報告セグメント			その他	調整額	連結合計
	リテール・ 生活産業	産業基盤・ 都市開発	計			
収益						
外部顧客からの収益	232,415	23,088	1,295,854	22,743	—	1,318,598
セグメント間収益	40	277	1,749	121	△1,870	—
収益合計	232,456	23,365	1,297,604	22,864	△1,870	1,318,598
四半期純利益 (親会社の所有者に帰属)	4,692	203	33,312	485	3,689	37,487

四半期純利益(親会社の所有者に帰属)の調整額3,689百万円には、当社において発生する実際の法人所得税費用と、社内で設定している計算方法により各セグメントに配分した法人所得税費用との差異2,981百万円、各セグメントに配分していない全社資産に関わる受取配当金等709百万円が含まれております。

当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						
	自動車	航空産業・ 交通プロジェクト	機械・医療 インフラ	エネルギー・ 社会インフラ	金属・資源	化学	食料・アグリ ビジネス
収益							
外部顧客からの収益	131,984	17,192	80,037	37,363	254,424	288,553	95,196
セグメント間収益	—	—	56	2,004	—	0	7
収益合計	131,984	17,192	80,094	39,368	254,424	288,554	95,204
四半期純利益又は四半期純損失(△) (親会社の所有者に帰属)	△444	△107	3,432	2,155	△2,433	3,717	4,320

	報告セグメント			その他	調整額	連結合計
	リテール・ 生活産業	産業基盤・ 都市開発	計			
収益						
外部顧客からの収益	211,505	23,634	1,139,892	19,761	—	1,159,653
セグメント間収益	5	510	2,586	94	△2,680	—
収益合計	211,511	24,145	1,142,479	19,855	△2,680	1,159,653
四半期純利益又は四半期純損失(△) (親会社の所有者に帰属)	4,194	△605	14,231	812	1,674	16,718

四半期純利益又は四半期純損失(△)(親会社の所有者に帰属)の調整額1,674百万円には、当社において発生する実際の法人所得税費用と、社内で設定している計算方法により各セグメントに配分した法人所得税費用との差異1,292百万円、各セグメントに配分していない全社資産に関わる受取配当金等382百万円が含まれております。